遺訓を楯に

革命期間内公人の自由は

をニューヨーク造制的社

デーマングラス ドナビフ製リ で入興をイ政カ

るさ召に中宮ふけ

僚閣前の業光

◆れらけつせ仰を食陪御◆

駐日羅國公使渡支

各地の温度

三二二二階

不國輕巡二隻

度審議會をも復活せしむる意棚で 第四十五驅逐艦職は七月二十日支の程盤にされた親任特測の存政派 【ワシントン三日發電】アメリカの程盤によれた親任特測の存政派 【ワシントン三日發電】アメリカ

カ 六月中の大浦港の総合の 支 百七十二隻、順数八十六萬一千五 方 百七十二隻、順数八十六萬一千五 十九名にて昨年時月と地談すると 隻数三十八隻順数八千九百三十七 隻数三十八隻順数八千九百三十七

天氣豫報

六月中の入港船

が徳理の教訓を守るべ

許さわご蔣氏語る

「食は五日の定然脱謬で決定する智」政務次官 外務永井柳 「東京四日致電」 漢口医謝の政物 れてゐる

本計畫の

| 前して満洲事件の無相登表につい | 東京四日愛電 | 本日左の紅の町 | 宇麒隆樹景被の手腕跨輝の機能と 合設表された

警保局長、警視總監も

長官任命

如《传通》传播《传》传播现任官

古代內務省營保局長(一等) 世祖 吉 在內務省營保局長(一等)

オランダ内閣

會を開催

村岡中將送別

任譽親總施(一等)

の發病

政務官を決定

宇垣新陸地

注目されるは満洲事件の對策

有力視される候補者

「東京特電園日登」政新合同に職がを持ち出すに於いては合同のに登立に対するが、教施クラブの大勢はであるからは思するが、教施の音楽を大きいとない。 で合同するが宜いであるが、教施クラブの悲観會席上之を路襲し更同は急速に實現を見るべく形式と、大きに対するが、実の際のであるが、教施クラブの大勢は、政方舎人覧であるが、其の際のであるが、教施クラブの大勢は、政方舎人覧であるが、其の際のであるが、教施クラブの大勢は、政方舎人覧であるが、其の際のであるが、教施クラブの大勢は、政方舎人覧であるが、其の際のであるが、教施クラブにあるが、教育を持ち出すに於いては合同のという。

の意味に於ける新葉クラブの意見であるから結局兩黨の合

**新黨側の意嚮は** 

無條件合同

あす代議士會で決定

貴族院方面の

太『東京四日愛電」政府の一般施政制を開発し、職方針に職する整明書は来遇火曜日の定所機能に附議さら、上盤さられることになったが、右離明書の一般地政

一、機底的行政財 緊縮方針並に管 緊縮方針並に管 緊痛が重正思想

留任せん

小村拓務次官

のと見られてゐる

閣議で決定發表

で合同するが宜いで合同の時を持ち出すに於いては合同の時

貴院方面より三、四名を入れることでは、東京四日設電」取所は政務官に

せらるべき現内閣の施政方針説明。『東京四日設電』東遮火曜日に設

れることになつて

字垣陸相も極力推薦

八將就任か

總督は

『東京四日

各省經費大節約

を申入れた、右に對して大大は大き間してゐる、然し多くの黨者を開してゐる、然し多くの黨者を持ちては充

に と答へ 會談約二十分にして 森氏は

先づ冷靜に彼を視よ

著しい地化はないものと考へ関係的政策に関する限り何等

幹事長、床次氏を訪問

物官人選の

、黛を希望

につき四日午後一時より首根宮町、合せを偽し明五日午前十時よりの「東京特電四日報」政称官の人選「「薫田身開館の館合を開いて下打」

に戴出身財僚の會合を開いて下打。定例財職にて正式決定を

金解禁を中心とする

會議

陸相事務引繼

あると

民政黨支部長

手を虚算を成でたなる。成でたなる。成でたなる。成で あった

諸野家の解決殊に満さ ◆前内閣は其成立に会 ・記される。 は自から明かになると 方が関語で

浦鹽から哈府へ

全満青訓の

がである がである 主事會議

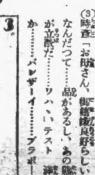
会 一海外底 学下 附敷 一歳外別 東原外事課で下附した証券は六枚別 東原外事課で下附した証券は六枚別 東原外事課で下附した証券は六枚

大 觀 水 觀



(4)「御道物には随分速ふんですのにキッコーマンを持つてきた硬のよさにすつコーマンを持つてき、便利な敷から云つて表がかり感心いたしました。これなら、体験から云つても、度で方にしても、こんな結構づても、度で方にしても、こんな結構づく



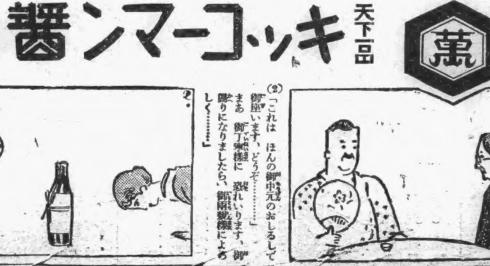












で、「アハ、収益のメンタルテストつて野どうでも好い様なものですけれ共、質として頭で事にいたしました!」 質しまこして頭で事にいたしました!」

の「味致があんなに熟心なんです 外 w テ 3

漫家 花嫁メ 2

### 慰藉金を贈與す よる死傷者に

日本婦人と新しい文那婦人の監蔽は、銀座等とも活敵人の恨合ひと、そしてそこか舞ふて歩く舊式語のたところを拾ふならば支那人と日本人の路

ても比べものにならない復雄性を持つてゐること

青訓所員及び學生、生徒に限り

帝國軍人後接會支部 **医大講師となつたが氏の主論文院長となり、運職後率天満州夢に留學を命ぜられ、賃請後檢学下満州夢に留學を命ぜられ、賃請後檢院長のもとに於て猩紅無を研究** 

野の際を受け者しくは疾病に罹りた 大田 選手 取る を動き、 といった。 といた。 といった。 といた。 といった。 といった。 といった。 といいた。 といいた。 といった。 といいた。 といいたた。 といた。 といった。 といいた。 といた。 といいた。 といいた。 といいた。 といいた。 といいた。 といいた。 といいた 猩紅熱連鎖狀球菌」の研究で けふ眞砂浦海岸 時ならぬ賑ひ

ルーコート (英) 頭一臓五十銭で滑場行きの便宜をかきを見せた、而して近く顕浴場が、100円の前果左 (本) は 100円の前果左 (本) は 100円の前果を (本) は 100円の前来を (本) は 100円の前来 大連女子技藝學校の遠足で 近く海水浴場に電話特設

米)
テヤンドラー「六ー二」太田
大田選手は左の城く吹れた
「は大大会の第四ラウンドに於いて、となり更に利用者が増加すべく、「は大大会の第四ラウンドに於いて、となり更に利用者が増加すべく、「は大大会の第四ラウンドに於いて、となり更に利用者が増加すべく、「は大大会の第四ラウンドに於いて、となり更に利用者が増加すべく、「は大大会」となり更に利用者が増加すべく、「は大大会」となり更に利用者が増加すべく、「は大大会」という。 はその準備を着々進めてゐる。 ト島ひ今後ます

呆氣など

無政府主義聯盟鮮人の公判

滕岡警務局長 英艦に答禮

けふ露天市場の 雑音と雑聞を 窓るトー キー撮影始

トーキー提続は豫定

前十一時半頃ヤマト

の時間より遅れて午

天候に 調 されてけ

ふもどうかと低ぶま

を受猟ばし一墨四點を挙げ続うとて第七回滅最のところ本最打王ベーブルースの本最打王ベーブルースとの野球戦にはレッドソツクスとの野球戦にはレッドソツクスとの野球戦にはロッドとの大きができる。

ベーブルースが

能を動すのであると

コーシエニベー四チルデン

満墨で本墨打

五でレツドソツクスの駅となつクスも本地がを飛ばし結局六輪に関してリア・ソックスのハイマラ

武職東京の経典を登録しているとのである。

陳長) はかねて

猩紅熱博士に

佐竹武志氏が

まれて長くコードを引張つて電天市場の難管をレコードを引張つて電大市場の難管をレコードを引張つて電大市場の難管をレコードを引張つて電大市場の難管をレコードを引張つて電大市場の難管をレコードを引張つて電大市場の難管をレコード 土をカメラに入れてはいけないと注意をする、自動車の中からマイクロホンが取り出 四、五枚のフキルゲーがならべてある、カメラもマ フックの上にカメラが据えられると案内役の情報 るのも無別では始めてい残しい、そしてモークーで、 撮影が開始された、ダーリング技師が銀棒を掘 動車をつけて提野車備に着手した、要案の末太守, 野用に鞍飛装置をなした自動車を選携して小筒子のかと出鉄し機械親一切を視込みフオツクス、ム 資澤なもの フキルムはイーストマン の難管が光波となつてフィルムにシンクロナイ の支那術を通つて露天市場西郷に 施装置機だけが二萬五千<u>間とい</u> つてカメラをパンしながら撮影 のパンクロで自動車内の機には十 ラはホイル機で降はミツチェル機 ードすることになる。 が川さんが向ふに見える大連富 殿をはじめ憲兵高等係の立會でト イクロホンもボジションが決り、 グランクしてゐる。 たり、 監督ラー レシーバ

七十名重態

一高の寮生

靴と民間信仰 興味ある傳説 - (満洲考古土俗展から)

受職性的と云つたものと性系的土体學研究はまだ個界に於此、ものである物古方面では不器時代のもの各種、土俗方ないものである物古方面では不器時代のもの各種、土俗方ないものでは小様胖生氏の「紙」等も面白い、支那に於ける靴と 受職性的と云つたものと性系的土体學研究はまだ個界に於ける靴と 更間値何と云つたものと性系的土体學研究はまだ個界に於ける靴と の土俗學的話を聞から。 て手がついてゐないと云ふ、まづ小林氏の興味ある「靴」 小林胖生氏談

のとして考へられてゐるが、卖那「綿紙、袈骸等脂間兼起のよいもの」女が王子と雕つて王子の金の小されは日本では不承なもの潤いも「や謝光ではこれが古幹、魔除け、「アッシェンブッテルには年頃の少 桃は日本では不浄なものでいも や歌木ではこれが吉祥、魔除け、

してゐる職は、大連が持つ涼しくつて美しい情気に於て若い婦人の麒麟が難路を纏ふて買ひものをに然を踏いなしていいまった。 頭四題 夜の浪速筋情景 で第一浄標に整路中の英級とは で第一浄標に整路中の英級とはこれ でまで話いたが、英級よりはこれ でまで話いたが、英級よりはこれ でまで話いたが、英級よりはこれ で新し十七般の機能を放ちこれを に難し十七般の機能を放ちこれを に難し十七般の機能を放ちこれを に対し十七般の機能を放ちこれを に対し十七般の機能を がいまする。

獨立記念祭 力

の一つである。

けふ駐在米國 領事館で

質を開くと(寫眞は左から三人目

のない機足白き女を見かけること、そして夜の

響と云つたところ。

鉄座と一つしよにしてはいけない。

製庫と漫連町、勿論るか抜けのしない浪連町と

日は米製の独立記念祭に 安住院長殺

死刑を求む

笑平嘴記憶は紫傷のほだと云つて のとも判断せぬ死因については眞

日本各

名

産

新

観面その他が質黒焦げで何處のよに急行檢死をとげたが、何分によ

ふの孫雲徳の公判

世界人して売し廻つた馬 日の豫定

| 18月人して売し廻つた馬 日の豫定 を は 氏一行の實地檢證ともなつた は 氏一行の實地檢證ともなつた を は の で もので

○……ソフイアの一様物にはなどの ・ 一般を表現でして、カリア政府所有。 ・ 一般を表現でして、カリア政府所有。 ・ 一般を表現でして、カリア政府所有。 ・ 一般を表現である。なほ右スト と信ぎられてゐる。なほ右スト と信ぎられてゐる。なほ右スト と信ぎられてゐる。なほ右スト 来るだらうと【哈爾賓發】

えると古代民苗の「 性的神楽を歌の一としてゐたと が背かれるのである、日 とが背かれるのである、日 に小さい金のサンダルを以てした。 生オムフアレがヘラクレスを打った。 一般に現れてゐる、リデルの。 がに関した神話傳載はかなり。 物語が配されてゐることなどか物語が配されてゐることなどか のである アッシェンプッテルには年頃の少また獨逸の存在なグリムのお伽郷、レラ郷説の變化したものであららまた獨逸の存在なグリムのお伽郷、レラ郷説の變化したものであららいでは、 女金の靴がくりついて娘の身分が電性に懸背を強つて置いたのでそれに れたといふのである。 シングレラ傳説には色々ある。

語ある、またベンタメロンには、ある、またベンタメロンには、ある、またベンタメロンには、かか響れてしまったといふ、端東の地がですが、の「小さい金の紙」といふを語が、の「小さい金の紙」といふを語が、の「小さい金の紙」といふを語が、の「小さい金の紙」といふを語が、の「小さい金の紙」といふを語が、の「小さい金の紙」といふを語が、の「小さい金の紙」といふを語が、の「小さい金の紙」といふを語が、の「小さい金の紙」といふを話が、かったら至子がおきった。

その英文によって解へられてるる

な上権を階段の下で

來る七月五日、六日午前八時より

京都畵壇大家新作

品品

展

大連商工會議所

主催

京都日本畵房

期は職を延期するに決定したり更に教授會を開き協議の結果単り更に教授會を開き協議の結果単 黑焦げの

妃とした。

幼兒死體 東京市小石川久堅町西場堂

0

渍

图

酒

類

場の順申上候追而六月十七日より開業仕候御氣に召す樣設備萬端相整へ居り候得者何卒御引立の程幾重に賀候扨て今囘宅の店中村氏別莊を借受け室內も改造し皆樣方の謹啓時下日增しに炎暑相加り候處皆樣には益々御健勝之段奉大謹啓時下日增しに炎暑相加り候處皆樣には益々御健勝之段奉大

温ケ浦樂天閣西隣(元宅の店中村氏別能等)

話九六三六番





\* 御中 三越の商品券 元の 御贈答には…… \*\*

河屋 中元奉仕

五一十打入化批論 半打入化粧面 二本入化粧罐 盖 三五

・九八 三本人化粧面、九八八五十斤人化粧面、九八八五十斤人化粧面、 ₹0 ₹3

大連市三河町二番地大連市三河町二番地

カカ名小製物萬難 大型 山ス明ゆ 古一根 は みみそそそ

の 逋 大 6

00

東京風菓子謹製

解禁問題に直面して

と井上藏相中

濱口首相一

B

金緩漫

> 好成績

會日割

漁船々員講習

簡保積立金

貸付方針

決定した内容

經濟界は

計方方四三

でもなる。

等を対成するであらうと 地方で繋糸州内水産型の有望なー

四

况

銀塊及為替

中 昭和四年度に於ける個易保地低利 ・ 政党は常教社に就いては触て同局 ・ 政党の総級七千萬服、(文代)を対し、 ・ と其の総級七千萬服、(文代)を表で ・ と其の総級七千萬服、(文代)を表で ・ と其の総級七千萬服、(文代)を表で ・ と其の総級七千萬服、(文代)を表で ・ と其の総級七千萬服、(文代)を表で ・ と其の総級七千萬服、(文代)を表で ・ でである。

大連灣附近の 牡蠣養殖有望 支那人食料ごして その需用漸増す

が付利率年四分入厘) 日治團體の額償の償還(以

〇四五五〇

次立立立 第5000 | | | | | 0000 |

詩工水衞

負事道生

中嶋 平治事務所

イジの頭痛にノ

□ 一時夏枯別を控へて 「大市場・領日来高速を引きない。 「大市場・領日来高速を通材をして 「大京都、領日来高速を通材をして 「大京都、「大上伸したが森に開始の上来はするまで、 「大京都に関連しては却つてとして 類の活況に比しては対っては却つては利の出現は中したが森に開発して十三銭方の暴闘を 和は瓜谷、丁新島、三菱で一直 を下するのに選進したものだとして歌 和は瓜谷、丁新島、三菱で一直 を下する。 「大京ない。 を下する。 「大京ない。 「大ない。 「大ない。 「大ない。 「大ない。 「大ない。 「大ない。 「大ない。 「大ない。

三、大四〇〇枚枚 日) 况個型 にんしん按復れる人共の所が領方は大連市美術町二五電スへへ大連市美術町二五電スへへ

 までは、
 は、
 は、

 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、

 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、

 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、

 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、
 は、 会 値 三七九兩二 安 値 三七九兩二 大 引 三七九兩二 大 引 三七九兩二 一 三七九兩二 一 三七九兩二 一 三七九兩二 一 三七九兩二 みのるある氷此下天はきな日貼てにムゴ製鉄線 一つ買へば全快するまで破れ 出類なき耐久力有る氷嚢は 出の……長命氷嚢です 長命水囊

定期陰合高(三 日) 定期陰合高(紅 人) 京和 六二八千枚×二二千枚 三和 六二八千枚×二二千枚 三十七八平 二三年 四〇平

十九兩一と寄付き三百七十八兩と (八分の一安) 無 (八分の一安) 無 (十六分の一安) 無 (十六分の一安) 無 (1五十一個八分の七と(司事) (1五十五餘、日米は四十四兆十八 (1五十五6年) (1五十五年) (1五年) (1五年)

物(乙部)物(乙部)

()二志人片大分七名 ()二志人片大分七名 ()二志人片大分七名

特別の御引立に預り厚く御禮申上ます就きましてはその御明立に預り厚く御禮申上ます就きましてはその御明立の程懇願致します。 戦人の一式 五十銭 均一 ビールー本 卅一鍋 物一式 五十銭 均一 ビールー本 卅一鍋 物一式 五十銭 均一 ビールー本 卅一番 大連 市 磐 城 町 大連 市 磐 城 町

かられる と

者、國內等住獎勵和助資金、会 電防火設備。公立中等學校、道 設防火設備。公立中等學校、道 等等、公營自動車事業、公設 等の為に借入たる地方自治團體 等の為に借入たる地方自治團體 等の為に借入たる地方自治團體 等の為に借入たる地方自治團體 等の為に借入たる地方自治團體 等の為に借入たる地方自治團體 開原院內在貨

込まれた後とて無碍にも突込み嫌 で引際氣配供然引縛り商内閣 たので引際氣配供然引縛り商内閣 たので引際氣配供然引縛り商内閣 たので引際系配供然引縛り商内閣 をいて引擎系配供数引縛り商内閣 をいて引擎系配供数引縛り商内閣 をいて引擎系配供数引縛り商内閣 をいて引擎系配供数引縛り商内閣 をいて引擎系配件をいる。

五品軟調

株 今朝内地主力株は東西 市場を巧みに利用し費叩いて過 園のよりを入れ當市も五品の で叩き込まれたのであるからで をある▲だが合併問題も条然行語 をの跳繁に任せる外なき次第で で叩き込まれたのであるから変 をのよりに対し、本状態であるから変 をが対しといふ状態であるから変 をがはしまれたのであるから変 をがは、まれたのであるから変 をがは、まれたのであるからで で叩き込まれたのであるから変 をがは、まれたのであるからで でいき込まれたのであるからで でいき込まれたのであるからで でいき込まれたのであるからうか をがは、ますべき魔であるからこれ をがあるからこれ をがあるからこれ でいき込まれたのであるからこれ をがあるからこれ をがあるからこれ をがあるからこれ をがあるからこれ をがあるかとうか。 をであるからこれ をであるがらこれ をであるからこれ をであるからこれ をであるからこれ をであるからこれ をであるからこれ をであるがら、 をであるがら、 であるがと、 をであるがと、 をであるがら、 であるがと、 をであるがと、 をであるがら、 であるがら、 であるがら、 であるがと、 をであるがと、 をであるがら、 であるがと、 をであるがと、 をであるがら、 であるがと、 をであるがと、 をであるがと、 をであるが、 をである。 をであるが、 をである。 をであるが、 をである。 をできない。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をできない。 をである。 をである。 をである。 をである。 をでか。 をである。 をでする。 をでかる。 をである。 をでする。 をである。 をである。 をでする。 をですななる。 をでする。 をでかなる。 をでかる。 をですなる。 をですななる。 をでななる。 をでななる。 をでななる。 をでななる。 をでななる

浪速町と伊勢町の角

として最も適切なる各品 の程御待申して居ります

御苦心遊ば 御中元御贈答用品 を取揃へました是非御用命 K

中元鼎大賣出

婦人の病は婦人の手で

產室完備 入院隨意

外國の高位高官の東遊を提終し、其内容が高官の東遊を提供のフイルムは約二百八十餘

大づ城鉄の映画界、主としては を中心にした数音映画方面 を中心にした数音映画方面

教育映畵

の視察

鴻野章五郎氏談

一 務保 い地方を始め東京 地方を始め東京

た身と限が親いた。が、一大身と限が親いた。が、一

といふと、その顔が消えて、間といると、丹着りの門がギイと閉くない。

た。

が見られる 本族階段 上映中の が見られる 本族階段 によく はとても 駆しい 写真の やうに きへられてる もい ない はん これ に い ない はん で い ない はん で かい ない はん で かい ない はん で かい ない はん で かい はん で はん で かい はん で かい はん で ない はん ない はん で ない はん ない ない はん ない ない はん ない はん ない はん ない はん ない はん ない ない はん ない はん ない はん ない ない はん ない はん ない はん ない はん ない

香川醉夢·松葉詩朗

**阪東妻三郎プロタクションオールスタカスト** 城

解武……玉井賢一•千代田嶺月

豊間正十二時より。 夜間六時四十分より

その中に家邸があま、事け嗣いだ。父の顧解には似

を頂戴した機能等であり、電何にも豪比率度である。で、世人を清古は宮部三郎春光であり、電何にも豪比率度である。で、世人を清古は宮部三郎春光であり、電何にも豪比率度である。で、世人に前様を成上りものらしい派手好にある。 鬼気の美 は節縛を成上りものらしい派手好によった。 かんちょう は節縛を成上りものらしい派手好にある。 としまった。 かんだった。 かんだった。 かんだん はいいん して、二人の客を存むとピタリー 熱修寺師縛の東川の邸宅といん

復活した

映画海

い寫真のやうに考へられてある が 4 テーマは大甘な勢養協調の メロドラマであるのに妙に尻込 みされてゐるやうだとの瞭 4指 かされてゐるやうだとの瞭 4指 のである。

蝶鳥

瑚~紫檀細エは 大連市信濃町市場正門前

公

た関係の本庭だったしてきだ、金びか好みだと云つてゐるとすぐ、個六七間の空との豪壯華麗の裏を覗くと、節輔といふ人を知るために、更に節輔といふ人を知るために、更に節輔といふ人を知るために、更に節輔といふ人を知るために、更に節輔といふ人を知るために、更にが、反のない精型の機がは草なる派手好きに留まるやうなろ

松の本家螺島會一座が日本最低の作品がで復活した客職界の唯平

近く來演

制

香

(39)

三日より

映画週間

處女受難(八)

東山の深郷を背景にして立つたっ東山の深郷を背景にして立つたっ

戦のけたやうな、奇怪至極なくのを その身體に、四十の大人のとむや子供の身體に、四十の大人のとむや 

をよく知つてゐるので、晴やかに、此方へ」・ならないのだが、この美麗は報光、大戦お真びでございます。 ならないのだが、この美麗は報光、大戦お真びでございます。 おもせるのだから、來答は姓名や用 修寺師輔だつた。 特たせ申しました。岩殿様は 世帯をできる。 東子に導かれて邸に入り

品してある銅魚の根を把つて、 ・ 音なふてくれ」 ・ 音なふてくれ」 ・ 音なふてくれ」 ・ 音なふてくれ」 ・ 一 音なふてくれ」 ・ 一 でものだから、 ・ のでものだから、 ・ のでものだから、

きりようと性質をその。 し振りでヴァンブで優五味過ばなっている。 し振りでヴァンブで選を上映するのでの。 大の「野泉犬」を上映するのでで、 大の「野泉犬」を上が、 大のでで、 大の「野泉犬」を上が、 大のでで、 大ので、 大のでで、 大のでで、 大ので、 大ので

ラシャメンの父」と。

ち公開中です ロロロ ボボボ リリリ ススス

造一計算一鑑定

宗像建築事務所

出まり、像主し

優品良質

顔剃の後科學的人ルン

龙

なを

い一声情が艶麗化されます

大阪 土佐城三 上山ベルメル共同森社

お塗 3

速館

時リンプで いかの いかの かかる かかる 

松與行社の専脳劇

過芝居の世の中 **大前田道中記** 

現代映畫

利刊五十四年ダーン

朝日 は 個 く全士 明子、 四井米子特別助演 神子、 四井米子特別助演 神経子・ 生演 一川 は く 全士 一川 は こう は いっぱい は いっぱいま

常 新柄 15

事の御 连 大 店服洋屋子 七二六六話電 九三四三章大替振 命は

衛煖生房 部通一〇九番地 石 **高語 會** 

廣告用 戁 F. 椅 子 庫 電話 = 気のさいた 六三四八番 家貝と装飾は 善社 整 語七九六八卷

能で文部省は今後教育映画の作 成に一式改革を行る意味込みで 光公司 江庄場馬 ルトクド 查八七五八品里 話傷監常市原大 H



Bi 0 店にあり 師||胃 0

見る~ 人丸る~ と肥りまして此の健康 は無類です 坊やの自慢は此の健康 つてから 本劑を常用する様にな

社會樂資本日 油大 元賢發



日より

陝噐療醫

社會 日1

丁一町速源市連大人 西三五六五話電

高級滋養强壯料

〇ヴィタミン肝油球の特色

等不能化性主要成分の含有量を數倍に増大せしめたる。 は最新により、 のヴィタミン肝油準は、多年の研究に依り最近本邦及 が英・佛胸風政府の特許を得し、ヴィタミン析、別 が英・佛胸風政府の特許を得し、ヴィタミン析、別 が英・佛胸風政府の特許を得し、ヴィタミン析、別 が英・佛原風政府の特許を得たる特殊の化學的操化に が英・佛原風政府の特許を得たる特殊の化學的操化に が英・佛原風政府の特許を得たる特殊の化學的操化に が英・他原料形治を精製護編し、ヴィタミン析、別 の所述を選び最も合理的なる方法に依りて製造した。

▽滋養料と

〇ヴィタミン肝油味は、神太楽場に於て特に新鮮なる

イタミン肝油球は其使用最普通肝油に比し頭かに

四、〇ヴィタミン肝漁球は、服用に際して等も肝臓の疾が を感ぜず、腎臓の障碍に依る嘔吐下痢等を起すの変い が育りません。 が有りません。 が有りません。 が有りません。 が有りません。 が有りません。 が有りません。 が有りません。 が有りません。 が有りません。 のずイタミン肝漁球は、新式の海豚、かつ消化し場合。 の等値と難も何等の膨膨無、が式の海豚、かつ消化し場合。 のずイタミン肝漁球は、新式の海豚、かつ消化し場合。 の等値と難も何等の膨膨無(連續服用が出来ます。 の等値と難も何等の膨膨無(連續服用が出来ます。 の等値と難も何等の膨膨無(連續服用が出来ます。 の等値と難も何等の膨膨無(連續服用が出来ます。 の等値と難も何等の膨膨無(連續服用が出来ます。 のでイタミン肝漁球は要するに、一般大人に種類的な を感覚器は料で、特に神経質にて他の肝油製品に耐え を必要器は料で、特に神経質にて他の肝油製品に耐え

日·英·佛專賣特許 醫學諸大家實驗推獎

河合龜太郎創製 個定 金 二 圓

图 廣 开油



米穀商 多少に拘らず御用命廢上ます 自 志摩洋行

電話。聖於番

慢性諸症の場合に卓效を奏す。 
建、精力减退、神経衰弱、夜盲産後、精力减退、神経衰弱、夜盲産後、精力减退、神経衰弱、夜盲産後、精力减退、神経衰弱、夜盲 質別、各種店・和洋流食料品店・碓貨店の最寄に無き時は水艪より直途す 文献・説明書を飲、越附曹強びに見本品遊星 して最も適應の場合 〇ミッワ石蔵本舗(機関下金の展示に101年)丸見 PATENTED IN JAPAN AND FRANCE
ORIGINATOR: KAMETARO KAWAI
HITSUHA VITAMIN CODLIVEROIL
TRACE MARK
M B W A ウタミン肝油球 TENTED JAPAN FRANCE
BRINATON KAPIETARO KOMMA
ISUMA VITAMIN COD MYER OIL
(CONDENSED COD-LIVEROIL)

THE CONDENSED COD-LIVEROIL

CONDENSED COD-LIVEROIL

THE 屋 商 (画 耳 能)

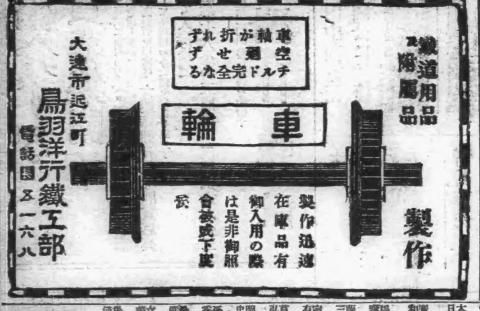
登録

漫

何で言てもでつうだは

すべきものを知らずを措いては他に推奨









ー五一三電ッ通縣山市建大 へ所店寄最八命用湖ノ地石線



いては何等言及されなかつたのであるドナルド首相が朗讀した勅語中には新嘉坡根據地問題につ出し、新嘉坡海軍根據地の放棄を要求した、因に昨日マク氏は本日下院に於て英國皇帝陛下の勅語に對し修正案を提氏ロンドン四日發電』英國自由黨議員ジョージランバート

## 勢は政府反 劉

明政會は純正中立か

政務官任用

四日の銓衡會議で

方針を決定

は東京特で四日を別の日本田町首とはさしつかへなきこと 根管駅に於ける政神官任用経験會一とはさしつかへなきこと 地で大きなの城(任用方針を決定 大官に任用せぬこと 大官に任用せぬこと 大官に任用せぬこと 本の駅脈に依つて政神管任用を首 大官に任用せぬこと 本の駅脈に依つて政神管任用を首 大官に任用せぬこと 解散を進言

東鐵チ理事暗殺さ

領事館手入事件にも關係判明

た共産黨員に

(日曜金)

「『パルピン特別型回教』東支鐵道理事チュフマレンコ氏は四日午前九郎の上ではより支那個に特別では直に活動を開始し犯人搜索中であるが、傳へらる、處によればチュフレンコ氏は最近支那側に内通してゐた形跡あり、過般の當地勞農領事館におけるした爲め當地共產黨員が憤慨のあまり同氏を暗殺されをるを發した爲め當地共產黨員が憤慨のあまり同氏を暗殺されをるを發した爲め當地共產黨員が憤慨のあまり同氏を暗殺したものであるといはれてゐる

克、農林川崎安之助、拓務小 東庭夫、文蔚小川鄉太郎、司法 政策、大蔚小川鄉太郎、司法 東區夫、文前不明、遞信橫山 東區夫、文前不明、遞信橫山 東區夫、文前不明、遞信橫山 森政友幹事長が 再度床次氏訪問

報慮に感激

御陪食仰付られ

「東京四日改画」 新層首相の國政部製は四日午前十時三十五分、東京四日改画」 新層首相の國政部製は四日午前十時三十五分、東京四日改画」 新層首相の國政部製は四日午前十時三十五分、東京四日改画」 新層首相の國政部製は四日午前十時三十五分、東京四日改画」 新層首相の國政部製は四日午前十時三十五分、東京四日改画」 新層首相の國政部製は四日午前十時三十五分、 了つて仲よく寫真を撮る

(中) は (大) で (大)

は同處へ難暑するか等一々養等につき細々領注意あり養等につき細々領注意ありを寄せられ老後は別、陛下には殊に前関係

新黨の入黨方法協議

三名優劇は今クライ

マツクス

百

東京四日神電)森政友會幹事長 久原氏等と協議の結果新業員の人民東京四日神電)森政友會幹事長 久原氏等と協議の結果新業員の人民東京四日神電)森政友會幹事長 久原氏等と協議の結果新業員の人

(4)

◆…間は胃痛

きのふ官邸で 新舊首相の事務引繼 

で東京特を四日登 聖上の前附係 ・ できま特を四日登 聖上の前附係

床 次 氏 語

3 を 動取 | 意見の交換を行った

を 動取 | 意見の交換を行った

東京四日設電 今線政な会の森 特市最より正式交渉を受けた床大 特別の大力であった。 生気つて来られた、話は癌めて 率直で御迎ひに参りましたとい ふことであつた、僕は黨内と相 談してから回答すると答へて置 いた、森岩は良く僕の顔色を観 いた、森岩は良く僕の顔色を観 外交ぶりは公正 王正廷氏の新内閣評

東京四日發電』は200mmのは200mmのは200mmのは200mmのは200mmのは200mmのは200mmであり、200mmのは200mmのは200mmのは200mmのは200mmのは200mmのに200mmのは200mmのに200m 電上窓四日發電」を表示した所 日本新内閣組織され幣原男が外 相に任命されたが、幣原男が外 相に任命されたが、幣原男が外 中男に比し稍公正なる外交振り 元來外交惠門家で田中男の如き 一のの開は大分人材を 集めてみるので前内閣よりは遙 かに驚實性を持つものと思ふ 情は幾く之より総すべき事多く 本は各事情を異にする故特別の 大阪税務監督局長 地は各事情を異にする故特別の 大阪税務監督局長 であては特に注意し非維を招か 仕東京税務監督局長 であやらにされたい

任主計局長 東京稅務監督局長 東京稅務監督局長

二等七人金拾五圓宛 三等貳拾人金五

H

**大艇大官 黒田 英雄** 

·募集印書 所名、撮影風

募集係」とし郵券設付のものにして不採用の分に限り印書を返戻す。 昭和四年七月二十日締切、印書の宛先は「大連満洲日報社縣賞寫真所名、撮影風物を紹介する薫單な説明を附し裏面には住所氏名明記の事(2)を表 しい 事紙の表面には題名又は撮影箇(2)のビネ以上調色せぬものにて薄き 春紙に貼附の事(2) 春紙の表面には題名又は撮影箇

優秀印畵の懸賞募集開始

局長更法左の如く決定五日酸表の『東京四日砂電』大敵大官以下各『東京四日砂電』大敵大官以下各

大凝省の

異動發表

最近

の満蒙を紹介

する

森幹事長報告

挨拶新舊拓相の

外遊を阻止せん

兩三日中に赴平して

爬政方針の

聲明協議

對支政策に 日英提携を提議

田中濱口兩氏

不凍港大清河

各大臣の

青島市長

國際商議大會

大築港計畫進む

満蒙北支の物資を吸集のため

鐵道の敷設も計畫

する事になり一関落ついたがは場で見られてるる事夫問題に新して如何なる。 手段で之を解決するか異なる動長の 手段で之を解決するか異なる動長の 手段で之を解決するか異なる動長の 手段で之を解決するか異なる動長の 手段で之を解決するか異なるもつ で見られてるる

第した | 「一」 | 「一。 | 「一」 | 「一」 | 「一」 | 「一」 | 「一」 | 「一。 | 「一」 | 「一。 | 「一。 | 「一。 | 「一 | 「一」 | 「一。 | 「一 | 「一」 | 安岡檢察官長談

審議準備中

民訴改正法

フラ

ンスの

と思ひ、みんな連れて、南フラリケットにでもかるつては大髪の夏赤ン坊が生れまして二人になりましたので、もしかしてになりましたので、もしかして

電か所はヨーロッパ戦争の時間に は数知れぬ十字架が夕暗の中に は数知れぬ十字架が夕暗の中に は数知れぬ十字架が夕暗の中に でも遊んであました。もし此の 立ち遊んであました。もし此の

ーヌ河の漕い流れが白岩に泡立ていた。外の乗らを眺めますと日東 した。外の乗らを眺めますと日東 した。外の乗らを眺めますと日東 の乗りままます。

一二 二六 三六七九後 五四 一一九○七号 〇〇申○○○

前川商店小木誠一電七七一四番 東五一二三大連業命を網井三二 不用 品特別高価買受 不用 品特別高価買受 大連業命を網井三二 大連業命を網井三二

寫

日本橋際電話三五八四番をおり、大連寫眞館書を撮影

ープの緑の葉が心地よく薬をふってサラくくとせょらぎ、オリ

をおります。 は 漁連町鈴木 でありまれる は 楽服店権上 大連漁通町三丁目 大連漁通町三丁目 であれる であれる であった人 香 歌音 は できる から できる できる から できる できる から できる でき できる から でき できる から できる から できる から でき できる から できる から できる できる から でき

ルロ方面へ出向きました。

から、直にロンドンに襲撃を加から、直にロンドンに襲撃を加いることになります

英軍がしのぎをけづつて取り

旅から

管に早起の百姓家を驚かし今を はつて眼を閉ぢる、時ならぬ爆 なうだが戦は最後迄と歯を喰ひ いいのスピードに身も振落される

能とならば、日支雨四

とは、今日までの標準問題に管を折 ること」は思ふが、認常一様の ること」は思ふが、認常一様の

90000

満日案内

出來不申 型(單位厘)

酸であらう○ 濱口民 根本策などが唱えら

## 城子疃安東間鐵道敷設 利來ある金福沿線 中蒙 鐵道釋 傳競爭

◆現物後場(QUE) 本 付 大 引 本 付 大 引

南 五事 司 出來不申 司 二十〇 二二八〇 高 二千七〇 二二八〇 四三五〇 四三五〇

局四 四出 二八十三來 車〇軍五不 ŏ

四八〇〇

本高 樂·數數 東高 一千箱 東西 120 四 10 回 東西 120 回

縣案の解決と概益の擁護と

三四七

婦人 病家;灸等門祭院

時本土太郎 電話四六九二番 ・ 大連二葉町六〇 ・ 大連二葉町六〇 ・ 大連二葉町六〇

をお願り あるたい丸 七月六日午後四時 河南丸 七月六日午後四時 河南丸 七月十三日前十時出机 河南丸 七月十二日前十時出机 河南丸 七月十一日 世州丸 七月十一日 世州丸 七月十八日 大阪商船機蔵大連支店 電流四一三七番

婦木七太郎 / 病

歴接 電七三○八 長島 へ 電七三○八 長島 へ 電七三○八 長島 へ 電七三○八 長島 へ

大会議のである。 一部である。 一でものである。 一でものでものである。 一でものである。 一でものである。 一でものでものである。 一でものである。 一でする。 一でものである。 一でする。 一でする。

大千五百圓電ニ・子豆ヤマガタヤ 大千五百圓電ニ・子豆・サードで家に 一棟建坪四五人町四九加藤 一棟建坪四五人町四九加藤 一棟建坪四五人町四九加藤 一様建坪四五人町四九加藤 一様建坪四五人町四九加藤

者貨物運搬 三噸、二噸、一噸件、一噸協の 貨物自動車事業の日の出を御利

日の出版タクシー

選店 連鎖商店前通菜町何

印

**庆**沙分内科外

貸衣 幸雄機用 さかひゃ 電影子

田來高「銀對金 銀對洋 金對洋 時半 —— 121.80 1元之 時半 —— 121.80 1元之 日來高「銀對金 四萬圓 定期後場(單位級) 物後場、原位是 鈔

自動 車運轉手類 集通成 養 水源地タクシー 電九六九七 州 繁生中込書会 州 繁生中込書会 州 繁生中込書会 一 三四五

大連市大山通 小林又七支店

大連劇場隣根木業局電火さ

中乳 パタークリーム 満洲牧場 電六一三四 満洲牧場 電六一三四 薬及治療

(上海香港新嘉坡翻由)船

四六五人人人后

表 ア 八 初 心 者 窓 切 本: 田、大連市西公園町 一〇五 会・土:日、大連市西公園町一〇五 会・土:日、大連市西公園町一〇五 会・土:日、大連市西公園町一〇五

○ 門系是 (天聚行至東十島出)
と 大阪商船 出帆

大連市山縣通電路三七三九番

五 大連案内社 電六六六三 大連案内社 電六六六三大連案内社 電流 所統 中華三 市 原統 中華三 市 東西三

頭痛し

| 大連市低場町二三 | 大連市低場町二三 | 大連市低場町二三 |

大連汽船出帆

伊勢町、電四五六四、六八四六門人の瀬戸彫り。野田・常盤橋河島ミシン店里六六八四六

三河町二地内 電八六七五門 礼 福戸物へ彫り込み

電話三五三三番

湾生醫院 作病

濃信市連大

富

g塊広西·橋留常·通西連大

母八二五七話包

強マツサージ院

出帆

日本海行 中海鬼 七月八日 中海鬼 七月八日 中海鬼 七月八日 大連市山縣通一二九 大連市山縣通一二九 大連市山縣通一二九

はしましてあたりの最色を第一 もありますので、此の汽車を乗 りますので、此の汽車を乗

のカーテン

ウと言ふパリーゆる

がボリーに着きましたが直く グガバリーに着きましたが直く マルセール趣由イタリイ 関境ゆ きの汽車に乗りかへました。

荷日州でナ、オサン

電六人四六・四六五四

を続け廻つて ですから日光の不足の場にリケットと言ふ僧の属くなる機製が 子供の邸にはやつて、せむしや 子供の邸にはやつて、せむしや おんばが世界一に深山ある所だ

多のロンドンの新と窓会には全場のロンドンの新と歌とには全場のロンドンの新と歌とます。 はらずの元氣で、私はヨーロッ ちく御無沙汰致しました。相か いからアメリカへと

ないとは、あんな所を言ふのでせう、ブラック、フォッグと呼ばら、ブラック、フォッグと呼ばれてゐる奴が来ますと忽ち天地んでゐる奴が来ますと忽ち天地を全く暗黑、のどをつく様な强いた。うつかり外出は出来ません ありませんが、晴れた日は十月ありませんが、晴れた日は十月

手段に出 約改訂 - (女學生の一人(女學生の

海口民政

州一の林檎を作つてゐる、栗飯を食べ作ら「孫、牛獲をやつ

たが左の通りである。 に於て行はる、常味園主催せ、前十一時域所感が際に於て願意 に於て行はる、常味園主催せ、前十一時域所感が際に於て願意 に於て行はる、常味園主催せ、前十一時域所感が際に於て願意 の主意が見る。

何んと 八氣は草花類に 旅 13 つても

森重署長告別

豫期以上好成績の夜店

赤塚後は一夏季に入り大幅を表現が行のあるる監督地商場を受けると、大幅東共衆政会の形人ではトシで大幅東共衆政会の形人ではトシで大幅東共衆政会の形人ではトシで

大連山縣

ス號

店

**沙阿日 大正湖 電本三次七巻** 

天 华拾町 健一陽九〇年

吉長の敗收札 列車内で行はる 界車轉 B競士申前 A號ナモ東 ケンネットは ŋ



生きた曖蹟(得利寺)

以给第一面路

決定す

三日夫れらく交換さる

第一次 1000人 野菜 1000人 100 グ戦の

り八月十五日迄と決定したり八月十五日迄と決定した。

吉 囘州內北部

庭球リー

野菜を消毒

白米病(脚氣)襲ふ ころばぬ先きの杖 ヴィダミンB多量含者

荷 造 運 搬 其他

運送の御用は便利な 物取扱 丸二商會運送部 丸一一商 會 ^

御出連の節は最非共御立者の光榮に済し底候

沿線其他邊鄰の御住居にて御買求めに御不便の (F) 大連市伊勢町二十二番地

多大の差有之候

殿間

(永井君一何勝二回目) (永井君一何勝二回目) 滿日五人拔戰

傳染病患者續出

Щ

警察では注意個條を作つて

(四)

赤十字の施療

絶對受付けないと

開き

二十八日和料

原書を提出すべく期日後の原質は も原東に捜査に努力して居る 原書を提出すべく期日後の原質は も原東に捜査に努力して居る 管地では實薬補習趣校を試験場と て早速風出た線な仕末にて最近此 管地では實薬補習趣校を試験場と て早速風出た線な仕末にて最近此 管地では實薬補習趣校を試験場と て早速風出た線な仕末にて最近此 管地では實薬補習趣校を試験場と て早速風出た線な仕末にて最近此

トり急行列車の

で覆を謀る

が條溝守備隊で檢學

本・ ・ 本 ・ ・ ・ 本 ・ ・ ・ 本 ・ ・ ・ 本 ・ ・ 本 ・ ・ 本 ・ ・ 本 ・ ・ 本 ・ ・ 本 ・ ・ 本 ・ ・ 本 ・ ・ 本 ・ ・ 本 ・ ・ 本 ・ ・ 本 ・ ・ 本 ・ ・ ・ 本 ・ ・ 本 ・ ・ 本 ・ ・ 本 ・ ・ ・

ロ は の 大六出資金 ーース、三〇〇 画拂 の 大六出資金 ーース、三〇〇 画拂 の 大六出資金 ーース、三〇〇 画拂 (盤面以下の手順)

▲四六銀▲七三桂▲一六歩▲一
四歩▲三七桂△九五歩▲三三
歩△同歩▲四五桂▲同桂△同角▲三五歩
ニ五歩 前局で永井君が九四歩の稷手を 戦の跡 三段 宮本金三

横布し縄や蚊の鷹除に努力する できたり便所や汚水溝に生石灰 できたり便所や汚水溝に生石灰 の質もぎ取りをなし上下水道の の質もぎ取りをなし上下水道の

**込高一一六、六五三圓** 

局現在高 二〇一、二四八個 同現在高 八九、七四八個 同與件數二一四件 同回收件數二一四件 同回收高 九一、三四一個 同現在件數四七六件 同を集め秋別の際を貸した

野し七八、八一五斤果實四八八下、北二條町派出所一〇四五人に於て消費した野菜並は左の娘した野菜並は左の娘し 仲辻町派出所二六七人農業一後の急行山本浦線 後の急行列車で東京に赴いた 山本補鍛總裁の招電に依り二日午 所工務課長矢野耕治氏は在東京の 所工務課長矢野耕治氏は在東京の

機話會を催した では四日午後二時在通新開記 者及在金州新聞支局員を金大間バ が電では四日午後二時在通新開記 は スに試棄せしめ南山に於て招表者で スに試棄せしめ南山に於て招表者で

傳染病の 瓦 房 店

豫防に盡力 在の議出店は約四十町あるので、北京のは出店は約四十町あるので、北京のは、出し得るが大連方面のセルロイド、製品や場一動も道々出品するそうが、製品や場一動も道々出品するそう 開

原

部斷水

ちになる以南一帶)
大街に至る以南一帶)
大街に至る以南一帶)
大街に至る以南一帶)

常食をお奨め致し

板或所

農作物蘇る

を撃行する事となりたりと

保護者慰安

米 敷 店 食 料 品 店 開 東 廳 購 買 組 合 簿 錄 消 費 組 合 額 種 社 合

H

思つてゐました。

B

赤い小鳥の難しい級様、

を 類様でまあ、 嬉しい、 本省ですか 様だお出になるのです。

の車汽

-【信六第】-長按學小正大

郎一誠下湯

京城から北の方はもう大てい田

お星像も明れたお空にき

おとうさんはくびだけ出して

ひました。

つてきました。そして私に

を立の港は製造の漁火をあつめまたたいてるました。

すの風は風いで動かな程です。のとばりの時につつまれてるま

にいさんはとをしめる。おとる

さんはおつかける。大さわぎも

にいさんは、そうこにかごを

してとうり

**へつかまへました。** 

はづみにばつととんでいきま

「ほら」といつてみせてくれた

赤い小鳥の本港ですとも

0

五

赤い小島の有り難うお姫様!

をした。超縁あの島に貴女の兄弟い小島。これでやつと樂になりない、これでいゝの、

月

ったりなつてしまつて、 たら助かるでせら、

七

まあお可哀さうに、こんなにぐ

赤い小鳥。さうです、私を動から

赤い小鳥。それ、それ……

姫様。えょあれですか

小島さん、小島さん、

整様。

何といふ乱暴な王侯でせら

の中に小さな鳥があるでせり、

姫様の何處に?

御心配をかけました、併し配禄 よう直に嬉しいことが出来てき やらです、今兄様が此のお娘へ赤い小鳥の姫様、母をすれば影と 顕様のえ」では兄様が此のお城 お出になります つと此處の王様に殺されてしま へ、まあ、心配だわ、 兄様はき

大連神明高等女學校二年

赤い小鳥の姫様、御心頭なっいす ふでせうの すな、兄様はきつと王様にお粉 ちなさいます。 春の夜はうすみづ色の空かぐり夢のごとくもなり出づる館をがからずわびしかりけり病院の窓より見ゆるダやけの空間をがからでいる。 電車美し春のたそがれ

ことですか

窓からあすこを御覧なさい、海赤い小島のいょえ、大丈夫、私に赤い小島の本當ですとも、そら、 姫様のでも……

様のまあ嬉しい、それは本質の い小鳥の最女は教はれますよ、

様の嬉しいことツて、どんな事

くらし故郷の人の思はる春ゆくゆふべ

じろく、 近くの土手や山々に一面にほの うすきいろに残いてる

私はそこよりずつと南の大田の E くが多いと思つてゐた栗の木を 花の重みで枝がたわむほど咲い 大きた果の木でする そばで見たのでした。 たくさんな

わけもなく概能の方へならべられるだららかと心能した人数が 船です。こんなに大勢の人が乗 船に乗りましたの機論丸といふ 船は朝晩各一艘でする私は夜の

見ました。 ったやうにして船一ばい服らしまんまるなお月様がにつこり笑

が「めじろをつかまへた」といがい つがかたづいたときおとうさん えらに私のうちにはおひつこ しました。そしてやつとにも

內科專門

思ふほど、どつさり吹いてるま

なれこそどつさり栗が出るだらうと思ふほど咲いてゐます。 皆さんとてんでに袋を下げてた とへ拾ひに来ることが出來ても と、拾ひに来ることが出來ても

一中の無電室 にの無限は大連第二中原校の無電室です。ことにはラチュ研究に終めた第一風の本業は千難職和が在観音時アメリカから部分品を取り寄せてはませたもので駆動研究を目的とする時間の許可も取つてゐます。これはラチュのを観視だけで概念質報を行ふさりです。 釜山から下脇に向つて港を州る

3 C

伏見廣小學校二年 山中道子 0 作 3

平壌果とい ました。 てるます。今年の秋冬にかけて まどぎはに腰かけ語る夕空に話とぎれて星一つ飛ぶ

かの汽車は北に行 なんとなく淋しくなりて空を見ぬ星とわれとの優きしじまよほのとくと明けそむ空に薄れゆく星はうつくし、幻のごと

わがほほにぬれてつめたき黒髪のふるる心地よ湯上りの後 はれるほど平壌の近 られずに困つてゐるやうです。 苗代の苗が青々としてるます。

何日も何日も待ツてた

覇士樹だよ

調王性だよ

白くなつて乾いてゐるのが見え 水のある村だけが田植の最中で 南鮮の田植はこれからです。こ

しまうのは恐らく しまうのは悪らく七月の中頃にのへんの田がみんな植えられて 船はこょろよくこの海を記つて ちびくはねてゐるやらに元氣 のみちあふれた内地へ私たちを つれて来ました。 ではいてゐる人々、血々どろになつ ではいてゐる人々、この山に接っ し、この人々に接して何ともい はれぬうれしさなつかしさが胸 はれぬうれしさなつかしさが胸 はれぬうれしさなつかしさが胸

れから氏地の學校を見てある 兒 童

さの呼にもはいつてしまひま 新刊教育書紹介 侯南 京 餌 六 0 振替東京八四〇二番

アルセエヌ、リュパン

3 造 集人定定 

日之出印罐洁

機維が柔く香味でくよい優良種の

風 梨の上品に輪切りにしてあり

お子達にも衛生上安心です

卜板 度使へば 側氣に召す

赤い小鳥。えょさうです、からだ 傾のこれしきの事に死ぬものでことの出来る此の私です。 あたのですか、 は小さくても世界中を飛び廻る かい。

一葉のまる、では死んだ風をして 他心思が無用です 私は決して死んだのではあり です、私の眼は世界中見透しです、私の眼は世界中見透しです。私の眼は世界中見透れる。 ではどうぞ、兄様に合はして下る 併し、類様貴女はよく本當です

ちには特に親みのあるその栗の耳に目にはに、大連に住む私た 果質のふれ種を聞く大連の多っ 分た果の木、栗の花。 木の花が朝鮮の大田といふ隣の

ますの別つた間はもうすかれたもう変を刈つたところもありま 朝鮮の南の方)今婆の秋です。植がすんでるました。南鮮はへ ります。まだ驚いろな姿の田畑に もたくさん残されてるます ところもありますのかられたま

覇王樹の花 加藤恒 童

「一個では、 「一のでは、 「一。 「一で、 「一で 啖く頃を

私はなんきんだまをひもにとほりにいきました。そのあひだ、 さかとおもつて口をあけるので 私はそのたまをひつばつてとる して、めじろの口にやると、 といひましたのでやめました。 「そんなとをするとにげるよ」 るとにいさんが

さをかひにいきましたが道をまませんので、にいさんと私とえ をもつてきました。そしてかご 「どつこいしよ」といつてかど

で 関いなびだろびだろと ないがくり頭の天建の いがくり頭の天建の いがくり頭の天建の かがくり頭の天建の

何うだろと

ちがへましたので、とほみちに

何日をくだろ吹くだろと 何日も待つてた郡王樹が 中つとやつと今日吹いたよ

んこばかりします、 いしさうにたべます。そしてう やつとかへつてめじろにやる なりました。 でにたべにきました。 そしてお まちかまへてゐたのでせう、

路小者武 著 篤 實

刊、新 最 領 要 和 一川 中 開 美 報 史 取 一 川 中 開 美 報 史 取 上 判 六 四 受 十 二 国 一 價 定

パインアップル



四町土安區東市阪大 结高级祭业企式株

李御心安く御利用あらん事を御心安く御利用あらん事を御として快適利便にして快適利便にして快適利便にした。 御 地下室食

色電氣治療法

(六)

四

白

崎

Œ

夫

た。

た、影像、節下で見者がしてる赤い小鳥。それお越しなさいまし

(六)

**類様。それなら糖しいけれど、** 

キマスのブルハ

ソノアトラ

ラレマシタのブルモ テシマヒマシタの

シバラレ

アルコトニ

く兄様にお書ひしたいわっ

はそれがはつきり分ろのです

クサノナカラ ワケテ ヤマノ

ドンドン

ハシツティ

オポキナ

キ ニ シバリツケ

大チャンハ

クロンボハ 大チャンラ カラ シバラクジテ

マカゲノ ドジンノブラクニ

ドジンタテハ

大チャント

ツレテコラレマジタのソシテ

ニドメ

大チャ

タンケ

(67

9. M n

3

チ

7

ゥ

酱 作

新

集

夏もの好

各

料定各價

壹

オヒシゲツテキル

ラヂオ童話劇

きのふ満電バス、

金州

へ結重轉一

は、丘の蝎びやかな美 共左右に静かな紅君の海と

軍は常分「ドッチ」

時迄に六回、乗車貸七十五銭

田軍 黑岩

原澤

の歴史を表を受行することが、別が成の変化では大阪医療で、大連はり多加では大阪大連階の定い

彌生高女生徒

變つた海濱生活

十日間夏家河子で

7 元 高発 社會藥資本日 • 建大

十日間夏家河子海岸に於て全校生

お時はよし家に最も足気く

相場(特定:統於、各地相編) = ユ

日午间十一時日午前十一時日午间十一時日午後等時三十分相場(特盤、健参、株式、を相場)

ミュース相場(特重、銭砂、各増相場)・年後等時三十分

新に惠まれた

**行樂探勝地** 

沿道も美しい風景に富む

金、大間バス試乘記

陣容を整へて満鐵軍と對戰

んによ

盡遊び

四日午館十一時過ぎ大連舎職門一門の日午館十一時過ぎ大り出火消防総配」による人で消し止めたが原因というない。

香取町の晝火事

した社金で

昨日會社の

帳簿全部押收

水産會社不正事件

女特は同五十分が下で

船塚にお灸大連遠連町三 がし交通の妨害をしたので告録され、 がし交通の妨害をしたので告録され、 がし交通の妨害をしたので告録され、 がし交通の妨害をしたので告録され、 かした通告より科料二脚に虚せら れた

使用船はあめりか丸に決定

質用は割安となる

期間は八月九日からに變更

兩軍メムバ

リカ丸も近く解析されたとして発動された。

(九月三日の豫定)、大阪解散(神別ー帰濱(日光臨時列車)ー大阪

解析さるAため、アメ を対するたが、アメ を対するたが、アメ を対するたが、アメ を対するたが、アメ を対するとが、アメ を対するとが、アメ

辱成るか

耳る意気込で挑戦しきたり、

アンの間に大いに期待されてゐる

東京 は七日午前九時より北公園 東京 は七日午前九時より北公園 日本 は 1000円 100

監 芹大 芦笠高川 下鹿 川吉 原丸 原丸 原本 原原木保 軍野 主 勝 節 節 立 工 變 中根 岡白 大 齋

を最

後

は七日に

二年求刑

山本代議士殺し

曾平知 元 島等坪井 幡村

東山林京 谷 本本 第山 信字 川田太戸

けふ午後四時

實

業球場にて

言

安岡檢察官長談

對

實業決

勝戦

きは百二十歳内外の海給で

糠食獎勵の

號の東京着

八月十五日頃

講演會

流 令嬢奥様方の を変の 

流感猖獗の 二高休校

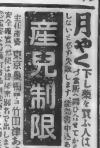
を とになり同時に明春寮は四日路鎖 のため摩校は四日より十日間体校 のため摩技 から十

四日

水な金融・水な金融・水な金融に 長は本の飯は整 一を脚準を押牧し本件を調査中であるが果してどの程度まで波及するが果してどの程度まで波及するとにはならぬ、現在では調査中であるとにはならぬ、現在では調査である。 とで調べてるのだからその結果を使った上でなければ何ともい

幡 程中通車電町漂信市庫大 番九五八四話電

たが中島検事は懲役十二年を求刑において、中島検事は懲役十二年を求刑に被行されは三日東京地方裁判所で被行されは三日東京地方裁判所で被行される。



目下何ごも

\\*

ファンシイセル。トロヒカシルケポーラ。 黑紺セル。一日 セルッポース ある既製品を御奬め致します 旣 製 ボン八圓 品 ロヒカルクロス 拾圓 拾貳圓 各

5

いふので四日育見ホームー四岩淵正義氏は拾得せ一四岩淵正義氏は拾得せ一四岩淵正義氏は拾得せ 朝

ラデリテル

阿愈、運動靴 一二届屋履物店

明和五年度高校入試榮冠獲得の最換部上日進英語學校自七月廿五日至八月廿四日一早朝四時間東京神田駿河憲はカライ下自七月廿五日至八月廿四日一早朝四時間東京神田駿河憲はカライ下上 講 大 近口 夏 当时 2日 一、鰻浦

本日より例年の通り御待ち銀の一、鰻蒲焼御壹~金五個一、鰻蒲焼御壹~金五個一、鰻蒲焼御壹~金五個 賣始めました

カルカ

來る七月五日、 京都書壇大家新作 大連商工會議所 六日午前八時より 主催

品展觀 京都日本書房

券品商の越三 貴重でけ受利便にる贈

五…… 

THE THE THE PERSON OF THE PERS



な肉皮

の發病で

オランダ内閣

會を開催

村岡中將送別

た對蔣馮關係

との孫總理の教訓を守るべきで

遺訓を楯に

閻氏の外遊阻止

海軍省は二隻の観光が

建造契約

米國輕巡二隻

度審議會をも復活せしむる意識で第一の程ということに決定したに決定してに此

第四十五職逐艦隊は七月二十日

天

米四五驅逐城歸國

革命期間内公人の自由は

るさ召に中宮ふけ

僚閣前の業光

◇れらけつせ仰を食陪御◇

駐日羅國公使渡支

許さいと蔣氏語る

なるが大陸左の顔觸れが有力視さ

大阪小川郷太郎、司法齋藤隆夫のみならず、造

東京四日愛電」戦ら原院の政州れてゐる

有力視される候補者

政務官を決定

の閣議で

宇垣新陸相の抱負

注目されるは満洲事件の對策

新黨側の意嚮は

貴族院方面の

政務官候補

各省經費大節約

朝鮮總督は

のと見られてゐる

松田拓相の希望もあり習任するも、東京四日愛電』小村拓海衣官は

留任せん

小村拓務次官

は招待會に臨む性である。
「東京四日發電」民政黨は四日午を開き就選累策を中心として来職と一般の遊説方子を開き就選累策を中心として来職と一般の遊説方子を開き就選累策を中心として来職と「五年の一日本の一日本

福田大將就任か

字垣陸相も極力推薦

松と答へ貪談的二十分にして恋

無條件合同

あす代議士會で決定

とゝなり其の人選は首相に一低させらるべき現内閣の施政方針聴明とななり其の人選は首相に一低させらるべき現内閣の施政方針聴明に受けた所は政務官に

愛は金解禁問題を中心と

れることになつて

つき政府は決断力を以て植民地行

福田大將) に努めついあり間氏の朝鮮總督就に努めついあり間氏の朝鮮總督就

官任命

長、警視總監も

任法綱局長官(一等)特賜親任官

<del>称幹事長</del>

床次氏を訪問

へ黨を希望

下打合せ

黨出身閣僚が

政務官人選の

につき四日午後一時より首相能既、合せを爲し明五日午前十時よりの一なつた「東京特電四日登」政務官の人選」に常出身閣僚の食舎を開いて下打「定佛閣議にて正式決定を爲す事に

金解禁を中心とする

會議

民政黨支部長

陸相事務引繼

あると

施政方針の聲明書

近く閣議で決定發表

合同か

等が有力観され右の内より銓衡で名三男、井上清純男名と「大き」

人の見る處によ

先づ冷靜に彼を視よ

著しい野化はないものと考へ商係的改訂に関する限り何等

り之を送げんとしたのであつた。 まは世人の記憶に続たなる處で事は世人の記憶に続たなる處で事は世人の記憶に続たなる處でであるらっ即ち押の一手を虚ちあて 

銀数なる今日殊に満定 かである。日支関係に

浦鹽から哈府へ

がである 郷地より勝國本献に編入されるは

全満青訓の

主事會議

來月旅順にて

個特設

た言論機関の方、ソレ以外の何もただ言になが、といいの方、関家の利害をたがはどまでにほう狂うないの利害を

政権の磁力は絶大だ。

0

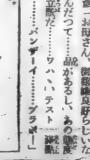
氣豫報 一分後八時五十分十分後八時五十分

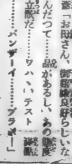


も、既でなにしても、こんな結構づくま、既から云つても、飯利な歌から云つても、飯利な歌から云つても、飯利な歌から云つて、飲みないたしました。これなら、体がかりをいいたしました。これなら、体がありをいいたしました。こんな結構づく



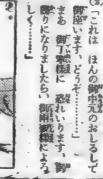














天下品

できても呼い関なものですけれ共、何になっても呼い関なものですけれ共、何になってではで事にいたしました!」まこして取ぐ事にいたしました!」

夕 テス

漫家 花嫁メ y N

### 慰藉金を贈與す による死傷者に

青訓所員及び學生、生徒に限り 帝國軍人後接會支部

野大講師となつたが氏の主論文 ・ 編東職より一ケ年間膨脹大リツドレー【六ー三】パンディ(米) ・ 編東職より一ケ年間膨脹大リツドレー【六ー三】パンディ(米) に留學を命ぜられ、普通後娘 (英)【六ー二】パンディ(米)

猩紅繁選鎖狀球曹」の研究で けふ眞砂浦海岸

時ならぬ賑ひ 大連女子技藝學校の遠足で 近く海水浴場に電話特設

英艦に答禮

モニューヨーク三日強電 ヤン ・ 一次の本臓が主ベーブルース ・ で第七回流動のところな機が ・ で第七回流動のところな機が ・ で第七回流動のところな機が ・ である。

満墨で本墨打 ーブルースが

五でレフドソツクスの跡となった。

猩紅熱博士に

柳洲階科大學講師佐竹武忠氏

佐竹武志氏が

一芸田ロビンソン監長の正式が問を受けた開東職より四日午前十一時 けふ露天市場の 雑音と雑聞を 愈るトーキー撮影始

トーキー撮影は豫定

天候に、脚されてけ

ーを平にるてたりして撮影戦争が整へられる、カメラはホイル機で呼ばえて氏、管観シーペツク氏撮影がーリング氏がそれが、カメラをのぞいたりされて長くコードを引張って露天市場の観音をレコードすることになる、 上をカメラに入れてはいけないと注意をする。自動車の中からマイクロホンが取り出 ノックの上にカメラが据えられると案内役の情報課の | 野車をつけて撮影準備に驚手した、要窓の末友中は一般用に検査装置をなした自動車を運転して小端子のテルを出致し機械類一切を視込みフオックス、ムー 教具選手な」もの フキルムはイーストマンのペンクロで自動車内の機には十階けてもる。比線影像に鍵盤装置をしたもので残酷装置機だけが二萬天千臓といよ 配装電機だけが二萬五千風といようはホイル機で呼はミフテエル機 支那省を通つて電天市場ではた が川さんが向上に見える大連首 をはじめ意兵高等係の立合でト 前十一時代頃ヤマト スと記した シリ

四、五枚のフキルダーがならべてある。カメラもで

クロホンもポジションが決り、

七十名重態

一高の寮生

織洲の間が都と共に世界に倒分されるのである「富智が光波となつてフイルムにシンクロナイズされレ

では船めてい殺しい、そしてモーター

頭 夜の浪速筋情景 四題 

してるる間は、大連が持つ点しくつて美しい情景に於て若い婦人の観光が維持を概ふて買ひものをに於て若い婦人の観光が維持を概ふて買ひものをにかておいば、 の一つである。 銀座と浪速町、勿論るか抜けのしない浪速町と

ること、そして雪の流速町は美濃町あたりの血の野の観座は東京地の戯さんの姿を時代おくれと見まり観音は東京地の戯さんの姿を時代おくれと見 銀座と一つしよにしてはいけない。 種書等と云つたところ。 本のない様を白き女を見かけること。そして夜の

日本婦人と親しい文那婦人の監綴は、銀座等とと店部人の银合ひと、そしてそこを舞ふて歩く選式店部人の银合ひと、そしてそこを舞ふて歩く選式店が人の場合ひところを拾ふならば支那人と日本人の路 ても比べものにならない復産性を持つてゐること



無政府主義聯盟鮮人の公判

のとして考へられてゐるが、支那、結婚、安産等院護教起のよいもの。女が王子と願って王子の金の小さのとして考へられてゐるが、支那、結婚、安産等院護教起のよいもの。女が王子と願って王子の金の小さのとして考へられてゐるが、支那、結婚、安産等院護教起のよいもの。女が王子と願って王子の金の小さのとして考へられてゐるが、支那、結婚、安産等院護教起のよいもの。女が王子と願って王子の金の小さのとして考へられてゐるが、支那、結婚、安産等院護教起のよいもの。女が王子と願って王子の金の小さのとして考へられてゐるが、支那、結婚、安産等院護教起のよいもの。女が王子と願って王子の金の小さのとして考へられてゐるが、支那、結婚、安産等院護教起のよいもの。女が王子と願って王子の金の小さのとして考へられてゐるが、支那、結婚、安産等院護教起のよいもの。女が王子と願って王子の金の小さのとして考へられてゐるが、支那、結婚、安産等院護教起のよいもの。女が王子と願って王子の金の小さのとして考へられてゐるが、支那、結婚、安産等院護教起のよいもの。女が王子と願って王子の金の小さのとして考へられてゐるが、支那、結婚、安産等院護教起のよいもの。女が王子と願って王子の金の小さのとして考へられてゐるが、支那、結婚、安産等院護教起のよいもの。女が王子と願って王子の金の小さのとして考へられてゐるが、また。 この六日から露西亜町の工業博物館で催される「薬洲考古上俗展監論」は満洲を繋し満洲の音を知りたい者の見落せ土俗展監論」は満洲を繋し満洲の音を知りたい者の見落せて手がついてゐないと云ふ、まづ小林氏の興味ある「祗」の土俗夢的話を聞から。 のである みると古代民族の間では靴を以て物語が配されてゐることなどから もある。それは疑い少女が立派な着 でを置ってそれを着けて王子と踊りたら王子がお寺の人口の隣の上 で全の新がくつついて娘の身分が響 の「小さい金の靴」といふ重話

駅 レラ傷影の悪化したものであらうた じ筋のものであるが何れもシングで れたといふのであるが何れもシング の おる。またペンタメロンには、あって製が出来てそれで王子と願ったら製が出来てそれで王子と願ったらいまでは、本の最中に上紙が脱げて践しい身のができなな、場外の その英文によって解へられてるる

紀とした

間るに便利受けて重賞 一世の商品券

来る七月五日、六日午前八時よりかる七月五日、六日午前八時よりからに便利でけて重賞がいる。

來る七月五日、六日午前八時より

一一人のある場世線が発展なる生といふのである。この像説の玻璃といってはそといれる場合には対らずはなるシン和といふのはこの語を修辞から変が、で聞いてゐた、あるを、妹、等は、等は、等したものであるといふ、また小野、の技をもつて整種の粉品を影じ、はへられてをり、性つてその他の必要なる品とな、接も脳分多く、あるものは魚に愛ってを愛して共に願った、されど、あるが、要するにその扱っによって、まれど、あるが、要するにその扱っにはれて、まで、ででいばなはこれを強い、けられ感染を優たといひ、あるものを変して共に願った。されど、あるが、要するにその扱っはなる場とな、独も脳分多く、あるものは魚に愛ってを愛して共に願った。されど、あるが、要するにその扱っはなる。ですその落して共に願った。されど、あるが、要するにその扱っない。なった。またからなどを愛して共に願った。されど、あるが、要するにその扱っない。なったとでは、でです。なるが、要するにその扱っないな情であるが、要するにその扱っない。なった。この像説の玻璃であるが、要するにその扱っないな情であるが、要するにその扱っないな情であるが、要するにその扱っないな情であるが、要するにその扱っないな情であるが、要するにその扱っないな情であるが、要するにその扱っないな情であるが、できないが、できないないな情である。

河屋

9

大領市三河町二香地大領市三河町二香地

日本各 名

い七〇/二本人化粧館 二三五、七〇/二本人化粧館 二三五 十斤人化粧館 二三五 十斤人化粧面 二三五

荷新 東京風菓子謹製 酒 食 連 0 00



興味ある傳說

靴と民間信仰

E

(満洲考古土俗展から)

小林胖生氏談

な上靴を階段の下で失く

獨立記念祭 リカ

するので市内越後町の米國領事分四日は米國の獨立記念祭に相 けふ駐在米國 領事館で

けふの孫雲徳の公判

◆……ヘルピン地方では最近数日 あつたので展月一時間除の降雨が た松花江の水は水は、 あつたので甚だしく減水して た松花江の水は水は、 を被花江の水は水は、 を数では、 を数では、 を動物行限難で向こので を動物行限難で向こので を動物行限難で向この出離りに を動物で、 を動物で、 を関するで、 を関するで、 を関するで、 を関するで、 を関するで、 を関するで、 を関するで、 を関することが出まする。 を関することが出まする。 を関することが出まする。 を関する。 を関係が、 を関する。 を関係が、 を関する。 を関係が、 を関する。 を関係が、 を関係が、

北馬

0

も御願申上候追而六月廿七日より開業仕候御氣に召す樣設備萬端相整へ居り候得者何卒御引立の程幾重に賀候扨て今回宅の店中村氏別莊を借受け室內も改造し皆樣方の護啓時下日増しに炎暑相加り候處皆樣には益々御健勝之段奉大護啓・日増しに炎暑相加り候處皆樣には益々御健勝之段奉大

単ケ浦樂天閣西隣(元宅の店中村氏別班等)

話九六三六

では原子中心にした教育映画を 東門的に技術者二名が常典 東門的に技術者二名が常典 東門的に技術者二名が常量され 東門的に技術者二名が常量され 東門的に技術者二名が常量され 東門の高で電気とで過ぎっ名が常量され 東京の高でで過ぎった。 東京の高でで過ぎった。 東京の高でで過ぎった。 東京の高での高での高での表別では、 東京の高での高での高での表別では、 東京の高での高での高での表別では、 東京の高での高での高での表別では、 東京の高での高での高での表別では、 東京の高での高での表別では、 東京の高での高での表別では、 東京の高での表別では、 東京の表別では、 東京のの表別では、 東京のの表別では、 東京のの表別では、 東京のので 東京ので 東京のので 東京ので 東京のを 東京ので 東京

してゐるが、電影のドアーは河路に自由で紹明費も技術・優秀など、同時の別別が、電影のドアーは河路の開発が、電影のドアーは河路の開発が、電影のドアーは河路のでは、一般に自由で紹明度、大阪の開発が、電影のでは、

教育映畵

の視察

八年振りで復活した喜幽里の雌平 本の本家蝶鳥曾一座が日本最初の 本の本家蝶鳥曾一座が日本最初の

近く來演

鴻野章五郎氏談

あつた

成に一大政革を行ふ意氣込みで監で文部省は今後教育映画の作

戸、大阪の京阪地方を始め東京東近平護、京城から下の間、神

プライの大型二番に小型三番のプライの大型二番有し映寫機はデオー、館付機はホイール(五千

誤歐點技師獨

といふと、その館が消えて、間を発

春光は門脇の亭に入つて取大をるのだつた。

春光は門脇の亭に入つて取衣をたっても似つかぬ低美地間な情報だつのだつた。
ても似つかぬ低美地間な情報だつのだった。
でも似つかぬ低美地間な情報だつ

が見られる▲族監館で上映

た鼻と眼が覗いたのが。」

處女受難(八)

(四)

を表表のは機能があって、その左右に、震に沿っておらりと振のやうに並んであらない。空襲はなめらかな健乳のの内側で、カラーンとができるのを持つて、社党ができるのを持つて、社党ができるのを持つて、社党ができるのを持つて、社党ができるのを持つて、社党ができるので、国流に見ると悔ので、カラーン、カラーンとができるので、国流に見ると悔ので、このか鳴つて、社党ができるので、国流に見ると悔ので、このか鳴つて、社党ができるので、国流に見ると悔ので、このやうに、門の扉が音もなく限いはずもがなである。皆来長屋になってして、門番の男と、いかにらずが、何時でも百や二百は鑑賞とがになってるる。

をよく知つてゐるので、嘴やかに、此方へ」 らせるのだから、來答は姓名や用、修寺師輔だつた。 をよく知つてゐるので、嘴やかに、此方へ」 というでいます。どうぞならないのだが、この美麗は程光 大髪お裏びでございます。どうぞならなのだから、來答は姓名や用、修寺師輔だつた。

し振りでヴァンプが総五味経動にはない。 大力の「野島だ」を上映するのである。 大力の「野島だ」を上映するのである。 大力の「野島だ」を上映するのである。 大力の「野島だ」を上映するのである。 大力の「野島だ」を上映するのである。 大力のである。 大力のでな。 大力のでな。 大力のでな。 大力のでな。 大力のでな。 大力のでな。 大力のでな。 大力のでな。 大力のでな

人造人間の戀 「ラシャメンの父」と メト ロロロ ポポリリススス

宗像建築事務所

宗像主一

是は不思議

(3)

部通一〇九番地

石

商會

衛煖は

野日 は 海子 く全土が 東子、酒井米子特別助放 東京 主演 澤殿子 主演 澤殿子 主演 澤殿子 主演

かな丹意だが、その中

嘉嗣芝居の世の中 餅

微大前田道中記

ヤカ

一一日より瞬の週間 新柄

登録

何で言てもつつうには

>

すべきものを知ら

上事の御用命に 11 七二 六 六 話 電 九三四三連大替振

ーズカーテー 椅 1 庫 気のさいた 家具色装飾曲 六三四八番四四九一番 江業會

では、 いいは、 いいは、 いいは、 いいは、 のやうに考へられても が ▲テーマは大甘な等資協調の メロドラマであるのに妙に記込 みされてゐるやうだとの聯 ▲指 かっから大殿な懸さになって のであるのに妙に記込 を表される。 が 単一つから大殿な懸さになって のであるのに妙に記込 対算されてあるだけに金もかけ 打算されてあるだけに金もかけ 打算されてあるだけに金もかけ 日場 P完 醫 t ルトクド 者八七五八品电 品质监常市便大



8 Bi 0 復活した

蝶鳥會

瑚と紫檀細工は

光公 世話四五六〇年

司

解說……五井賢一。千代田樹月 豊間正十二時より・夜間六時四十分より

阪東劉三郎プロタクジョンオールスタカスト



見る~ 丸る~ と肥りまして此の健康 りまして此の健康 ってから 本剤を常用する様にな 病弱だつた坊やが 坊やの自慢は此の健康



七月一日より

一团速源市通大人三五六五部電

資合

日·英·佛專賣特許

M 

廖漢界油

醫學諸大家實驗推獎

常報語のマルイ 新豐 鲜富

米穀商 高級滋養强壯料 志摩洋行 電話にいた番 河合龜太郎創製

俱定

金 二 圖

美滋 味養

預剃の後料學的 優品良質 多少に拘らず御用命願上ます 大連市者映町 温光 なを お塗 り一手時が強風化されます 土佐堀三

上山ベルメル共同資金

PATENTED IN JAPAN AND FRANCE ORIGINATOR: KAMETARD KAWAI MITSUMA VITAMIN CODLIVEROIL
TRADE MARK が肝油球 COMERCIA DO LIVERILA DE CONTROL D

る、神良無比の肝油を照料として居ります。 のガイタミン肝油球は、棒太油場に於て特に新齢なる がは、は、は、ないでは、大きなでは、大きなである。 ないには、大きなである。 ないである。ないでは、大きなできます。 

ロヴィタミン肝油球の特色

〇ミツワ石 歳本舗(最啓貯金口館東京七〇年) 丸のまり、地方市下名 見

屋

商

文献・説明書を歌、説明書かびに見本品強星

過廣告用電話 師胃

n

▽滋養料として最も適應の場合



冊あれば、 載の 生を退屈しません 好 機を逸する勿 八生が明る

文八ポイント維振假名附五〇〇頁 潮半戦闘! 親クロス 騒金文字入。太

「込金五拾銭(最終食費より差引)



破り。 家中樂しめる全集 出版界の 冊あれば J



恨小説だ。近代的、近代的、 の一般変化が、被等は能へた。探偵小説の主であらゆる説計に人人を打破る。 五月七切締 卷四

松 森江 田 田政治羅第一年 賀三郎剛 井不木譯 初之輔課 中子太郎譯 玄 府譯 正學譯 惠子譯 龍緒譯 早、出譯

\* 建 見本



三通橋本日市京東 森七一六一京東替振 ハハ七三一日六一五(日)新春

・ドラモンド) 間椅子、陶量を語る。 謙譯

り有に店書地各国会 崇 本 始

で質 難は 下各 さ地 いの 店

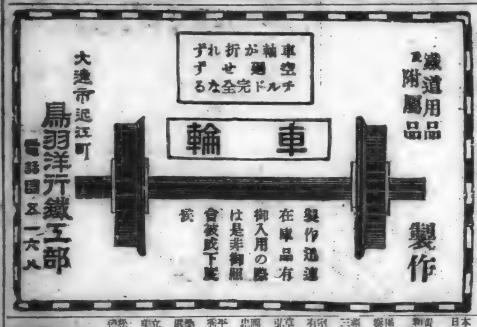
す各ぐば 御 店地全今申

切日

## 內容見本

X外內

取



外科、水泉科 大速市三河町四 大速市三河町四 大速市三河町四 大連市三河町四 大連市三河町四 









### 松本方針に變化無きも 大使館昇格は實現せん 任總理大臣秘書官(三等) 本子 武麿 金子 武麿

「北平三日發電」新内閣の對支方針が幣原外交の再現に依り國 「北平三日發電」新内閣の對支方針が幣原外交の再現に依り國 「北平三日發電」新内閣の對支方針が幣原外交の再現に依り國 「北平三日發電」新内閣の對支方針が幣原外交の再現に依り國 てゐる

## 駐支公使を更迭條約改訂を控へて 廣範圍の外交官異動

電東京三日設電』県際外相就低に体つて外務省内では相響護範幽に亘る異動が行はれるものと 「東京三日設電』県際外相就低に体つて外務省内では相響護範幽に亘る異動が行はれるものと 「東京三日設電』県際外相就低に体つて外務省内では相響護範幽に亘る異動が行はれるものと 「東京三日設電』県際外相就低に体つて外務省内では相響護範幽に亘る異動が行はれるものと 「東京三日設電』県際外相就低に体つて外務省内では相響護範幽に亘る異動が行はれるものと 「東京三日設電』県際外相就低に体つて外務省内では相響護範幽に亘る異動が行はれるものと 「東京三日設電』県際外相就低に体つて外務省内では相響護範囲に亘る異動が行はれるものと 「東京三日設電』県際外相就低に依つて外務省内では相響護範囲に亘る異動が行はれるものと 「東京三日設電』県際外相就低に依つて外務省内では相響護範囲に亘る異動が行はれるものと 「東京三日設電』県際外相就低に依つて外務省内では相響護範囲に亘る異動が行はれるものと 「東京三日設電』県際外相就低に依つて外務省内では相響護範囲に亘る異動が行はれるものと 「東京三日設電』県際外相就低に依つて外務省内では相響護範囲に亘る異動が行はれるものと 「東京三日設電』県際外相就低に依つて外務省内では相響護範囲に亘る異動が行はれるものと 「東京三日設電』県際外相就低に依つて外務省内では相響護範囲に亘る異動が行はれるものと 「東京三日設電』県際外相就低に依つて外務省内では相響護範囲に重る異動が行はれるものと 「東京三日設電』県際外相就低に依つて外務省内では相響護範囲に重る異動が行はれるものと 「東京三日設電』県際外相就低に体でもるよる大田大田東京には一日地で 「東京三日設電』県際外相就低に依つて外務省内では相響護範囲に重る異動が行はれるものと 「東京三日設電』県際外相就低に大田大田、 「東京三日設電』県際外相就低に依つて外務省内では相響護範囲に直る異動が行はれるものと 「東京三日設電』県際外相就低に 「東京三日設電』県際外相就低に 「東京三日設電』、「東京三日設電」、「東京三日設電」、「東京三日設電」、「東京三日設電」、「東京三日設電」、「東京三日設置」、「東京三日記書」、「東京三日設置」、「東京三日設置」、「東京三日記書」、 「東京三日愛電」江本総括は三日でない。 「東京三日愛電」江本総括は三日でない。 大学田東総語技術を大臣室に招致 大学田東総語技術を大臣室に招致 大学田東総語技術を大臣室に招致 大学の戦道行政に励し した後の戦道行政に励し した後の戦道行政に励し 三、私鎌の濫許中止べ並びに中止べ並びに中止 の三根本方針を約一時間に亘って一三、私鎌の濫許中止

提携より

## 黨員の努力と

### 祝賀會席上濱口首相演說 により我黨の政策を遂行

## 言論機關の協力

「東京三日海電」三日の上野精養料の民政黨内閣設質會に まける残り直接を表示した。 東京三日海電」三日の上野精養料の民政黨内閣設質會に まける残り直接に互る投黨員の努力に依るは勿論更に全國 く全國三百萬に互る投黨員の努力に依るは勿論更に全國 く全國三百萬に互る投黨員の努力に依るは勿論更に全國 く全國三百萬に互る投黨員の努力に依るは勿論更に全國 く全國三百萬に互る投黨員の努力に依るは勿論更に全國 で全力を挙げ対國のため最善の努力をなし之が目的達成 には早り投票員の執心なる努力になると述疑ふべか たびるところである、述に於て投黨は上陛下に對し下八 で全力を挙げ対國のため最善の努力をなし之が目的達成 には早り投票員の執心なる努力となり之が目的達成 には早り投票員の執心なる努力となり之が目的達成 には早り投票員の執心なる努力となりて充分援助を賜 力なる言論機關の協力に依る外なきを以て充分援助を賜

# 植民地長官後任

有力者不平 へ閣漏れの 濱口首相考 秋式にて現れるものと歌られてる ・ であるが満たの不平は「一般の姿」等に 大きな、他当の方法を参慮してるる。 大きな、他当の方法を参慮してるる。 大きな、他当の方法を参慮してるる。 大きな、他当の方法を参慮してるる。 大きな、一般当の方法を参慮してるる。 大きな、一般当の方法を参慮してるる。 大きな、一般当の方法を参慮してるる。 大きな、一般当の方法を参慮してるる。 大きな、一般当のででは「一般当のででは「一般当のででは、一般当のででは「一般当然」という。 ・ とに

何に多大の興味と近親を怠らなの態度が明然に動する主味が発展したりで大は其の節機ない。 の態度が明が時子を挑時局上の の態度が明が時子を挑時局上の が時子を挑時局上の は無いとなりで大は其の節機ない。 蔣氏の 一上 ◆…間は胃痛

意に反して脳連

中で、元かの融合を使いて用る。 「大きで、大きの配にまでは、一時中は、 一般では、 一をでは、 一をで

在を聴いた

はフランスの界を駆けせる歌信用と

總辭職か

與業債券發行

總額千五百萬圓~

マツクス 三名優劇は今クライ

源は以上

解は説調

の四平を請ふて居る様な水館の四平を請ふて居る様な大郎で只今電話で主席教した大第で只今電話で主席教した大郎の四年を持ちた。

であらればたられ、間氏今次 を急がせたなどは其葉でなー 備を急がせたなどは其葉でなー 備を急がせたなどは其葉でなー がを急がせたなどは其葉でなー 断氏「寿主席は北京飯店に店かね」 かね」 行つて居ります」 行つて居ります」 がには何成唐を戦みて不満知 断氏は何成唐を戦みて不満知 無様が十分に現はれてゐる 何成婚は急いで闖氏に握手

であつた、際人の歌話が何く選出のから、既氏は十時二十分で家に、一年の神法した時は等時帯天分の

試験地獄救濟の

成案大體決定す

三日各學校に通牒

大学を取り直さんと

「マー」と先づ東四七年に行つ
「マー」と、第14年に対して、向は海北市第14年に対してあるから特別である。
「成日本)「大学では、一日本)「大学では、一日本)「大学では、一日本)「大学では、一日本)「大学では、一日本)「大学では、一日本)「大学では、一日本)「大学では、一日本)「大学では、一日本)「大学では、一日本)「大学である。「大学では、一日本)「大学では、一日本)「大学では、一日本)「大学では、一日本)「大学である。「大学では、一日本)「大学である」「大学では、一日本)「大学である」「大学では、一日本)「大学である」「大学では、一日本)「大学では、一日本)「大学である」「大学であって、「大学である」「大学である」「大学である」「大学である」「大学である」「大学である」「大学である」「大学である」「大学であって、「大学である」「

最近 優秀印畵の懸賞募集開始 りろ 氏名明記の本 (人名明記の本)

施政方針の

聲明協議

年前十時直相官邸に小棚文相、井。 意見の交換を行った 「東京四日旁電」 脚口首相は四日 の教育 政策其の他東勢問題に小棚文相、井。 意見の交換を行った 「東京四日旁電」 脚口首相は四日 の教育 政策其の他東勢問題に小棚文相、井。 意見の交換を行った 政務官の人選は 関僚意見纒らず 、締切宛先 募集印畵 募集係」とし郵券送付のものにして不採用の分に限り印書を返戻す。 昭和四年七月二十日締切、印書の宛先は「大連満洲日報社縣賞寫眞所名、操影風物を紹介する簡單な説明を附し裏回には住所氏名明記の事 外選外任作五十名に薄謝を呈し富選短四宛 合計 貳一六拾五圓一一等貳人金參拾圓宛 二 本社編輯局審査委員に於て入選決定

二等七人金拾五圓宛 三等貮拾人金五

するであらう、自分の任命に際 引受けたまで、あるが、一旦就 引受けたまで、あるが、一旦就 任した以上は水火も辟せず職務 を果す考へである

支那事件

拂込み七月二十五日

論功行賞

申込み 七月九日より十二日

表二側間後に賞金を送事

哈市共產黨員

【東京三日愛電】女那事代館功行 で映定した

日報

五日の閣議で決定

きのふ官邸で 新舊首相の事務引繼 了つて仲よく寫眞を撮る

緊縮方針

でで、東京四日發電」新額首相の販売が認は四十前十時三十五分から前根管邸で行はれた、自家用自動車で乗り付けた田中首相がある、先づ渡口新首相と園・屋手をかはし「おめでたり」「お来る、先づ渡口新首相と園・屋手をかはし「おめでたり」「おまた移り二十分にして終つた、後は仲よく窓園に寫り政権で受害と移り二十分にして終つた、後は仲よく窓園に寫り政権で受害と移り二十分にして終つた、後は仲よく窓園に寫り政権で受害と移り二十分にして終つた、後は仲よく窓園に寫り政権で受害と移り二十分にして終つた、後は仲よく窓園に寫り政権で受害という。

政、新合同機運擡頭 一歩を進んで 近日兩黨首が會見

世間の大田 (中国 ) (中国

を見て調さらるる物。

「東京日日夏に「歌柳歌」と思惑歌

「東京日日夏に「歌柳歌」と思い歌

「東京日日夏に「歌柳歌」と思い歌

「東京日日夏に「歌柳歌」と思い歌

「東京日日夏に「歌柳歌」と思い歌

「東京日日夏に「歌柳歌」と思い歌

「東京日日夏に「歌柳歌」と思い歌

「東京日日夏に「歌柳歌」と思い歌

「東京日日夏に「歌柳歌」と思い歌

「東京日日夏に「歌柳歌」となる。 「『東京日日夏に「歌柳歌」となった。 「『東京日日夏に「歌柳歌」となった。 「『東京日日夏に「歌柳歌」となった。 「『東京日日夏に「歌柳歌」となった。 「『東京日日夏に「歌柳歌」となった。 「『東京日夏に「歌柳歌」となった。 「『東京日日夏に「歌柳歌」となった。 「『東京日日夏に「歌柳歌」となった。 「『東京日日夏に「歌柳歌」となった。 「『東京日日夏に「歌柳歌」となった。 「『東京日日夏に「歌柳歌」となった。 「『東京日日夏に「歌柳歌」となった。 「『東京日日夏に「歌柳歌」となった。 「『東京日日夏に「歌柳歌」となった。 「『東京日日夏に「歌柳歌」となった。 「『東京日日夏に「歌柳歌 「東京の日夏に「歌柳歌」とない。 「東京の日夏に「歌柳歌」とない。 「東京の日夏に「歌柳歌」とない。 「東京の日夏に「歌柳歌」とない。 「東京の日夏に「歌柳歌」とない。 「東京の日夏に「歌柳歌」となった。 「東京の田」となった。 「東京の田」とない。 「東京の田」とない。 「東京の田」とない。 「東京の田」とない。 「東京の田」とない。 「東京の田」とない。 「東京の田」とない。 「東京の田」の「東京の田」の「東京の田」とない。 「東京の田」の「東京

大連消防署

▲宮田直次氏(鉄道省官吏) 三日夜八時半瀬列車にて来速ヤマトホテル投資

そうです。

終りまし

はらずの元気で、私はヨーロッちく御寒が大致しました。棚か皆さん御殿りありませんか、長

おりませんが、階れた日は十月のませんが、階れた日は十月の

英軍がしのぎをけづつて取り合

た海水は、夏の様な類特さえ起しなります。

旅から

ス

ないとは、あんな所を言ふの

と思ひ、みんな連れて、

したので

中学学が夕暗の中学学が夕暗の中学学が夕暗の中学

-(女學生の

皆さんへ) 太田 芳郎

平起の百姓家を驚かしない、時なられた、戦は最後迄と歯を砕める。

を変す間も無く直に関前 神楽殿の一部を武田と言ふ日本人で変す間も無く直に関前 神楽殿の一部を武田と言ふ日本人に飛び乗り脱寒い明た。スティームにお尻を温め乍られている音楽店民政支薯が開墾し苗代を作つて居るのを見いている。 スティームにお尻を温め午られている。 これでは、 これには、 これでは、 こ

の緒口を切つた事ゆえい。

学の性経

來ある金福沿線 疃安東問鐵道敷設 家鎮道驛傳競爭

**禰蒙問題解決のため自ら働り** 大連にて 藤井紅班選手

京都 (大きれる) 「大きれる (大きれる) 「大きれる。 「大きれる」 「大きない。 「大きない。」 「大きない。 「大きない。」 「ない。」 「 烏蘇里鐵道社債

四三五〇 1111八〇

大連自動 時間 随意語 意 中乳 なら大正枚場 かかの入れ 電車芸、次の 日本 パタークリーム パタークリーム

五留方の値上げ

先物賣買を一切禁止

北満特産商動搖す

物後場、原位は

中代 パタークリーム 海洲教場 電六一三四 海洲教場 電六一三四

作見 胸科路院

クサ 大連劇場隣 根水薬局電とされ 大連劇場隣 根水薬局電とされ 大連劇場際 根水薬局電とされ

東京青興校出身 藤永編表治族所 東京青興校出身 藤永編表治族所 東京青興校出身 藤永編表治族所 一大連近江町二〇七 黒彩家、音病院 電話六七五五番 電話三九七五五番 電話三九七五五番 電話三九七五五番 電話三九七五五番 電話三九七五五番 電話三九七五五番 電話三九七五五番 電話三九七五五番 電話三九七五五番

大文 大型市市公園町一〇五 京、土田、大連市市公園町一〇五 北美田、大連市市公園町一〇五 大連市市公園町一〇五

五 大連案內社,電六六六三 大連案內社,電六六六三大連案內社

三河町二地内 電八六七五三河町二地内 銀戸物へ彫り込み

(単位順) (単位順) (単位順)

就堪広西-嵇盤常·通西達大 各八二五七档包

信币連大

有限公司

新素丸 七月五日午後六時 新素丸 七月五日午後六時 新素丸 七月五日午後六時

一天津行 一天津行 一大阪高州丸 七月六日午後四時 一大阪高州丸 七月六日午後四時 一大阪高州丸 七月十八日 一大阪高州丸 七月十八日 一大阪高州丸 七月十八日 一大阪高州東東北テル内福祉 上月十八日 電話四十三日前十時出机 本層情客報店(支三時小丸) 電話四十三日前十時出机 本層情客報店(支三時小丸) 電話四十三日前十時出机 本層情客報店(支三時小丸) 電話四十三日前十時出机 電話四十三日前十時出机 本層情客報店(大連支店 電話四十三日前十時出机 電話四十三日前十時出机 電話四十三日前十時出机 電話四十三日前十時出机 電話四十三日前十時出机 電話四十三日前十時出机 電話四十三日前十時出机 電話五五四番 電話九五〇六番 電話九五〇六番 電話一五〇六番 電話一五〇六番 等十二共同九七月八日後七時第十六共同九七月八日後七時第十六共同九七月八日後七時第十六共同九七月八日後七時第十六共同五七月八日後七時一大連市山縣通100番地一大連市山縣通100番地會大連市山縣通100番地

共同丸七月七日後七時灰海衛、青島行

上海香港新遊坡線由)鉛

たい丸 七月五日

報

外交術に見れないとこれが久しまれないとこ

國論の一致せ る満蒙問題

第四十五信)

歴りの沿道の白い初漆の花風に で が は詫び放って頻を打つ馥郁たる香 が 横子順に至るまで植えられた初 での後期く成長して全く立派 十年の後期く成長して全く立派

系布婆粉(出來不申)

| 病像、・灸専門療院

拘禁中の黨員等

「哈倫賓」既報の近く東那警察署 へを置するとよるに今まで許可した。 「中国・大学院」の「大学により、「大学院」の「大学院」の「大学により、「大学により、「大学院」の「大学により、「大学院」の「大学院」の「大学院」の「大学院」の「大学院」の「大学院」の「大学院」の「大学院」の「大学院」の「大学院」の「大学院」の「大学、 

直ちに監獄に收容

・ マ神の清に流れが自岩に泡立 ・ マ神の清に流れが自岩に泡立 ・ マ神の清に流れが自岩に泡立 ・ マ神の清に流れが自岩に泡立

十地 対資家場所御町四七年 全 家職接を場所 川野町高 家職接を場所 川野町高 東北地百三十坪平家二 川川野関 大千五百 関電ニョの三十 マガタヤ 大千五百 関電ニョの三十 マガタヤ 大田 対資家場所 御町四七 大地 対資家場所 御町四七 大地 対資家場所 御町四七

路貨物運搬 振津町 電話BBコニュー

Ep

東京 と月十四日 東京 と月十四日

東京 は 100 では、 

満期兵歸る

そんな筈はない

服藥して重態

風樂で患者を殺し

迂濶な維醫

イニ隣線第八回語學檢定試験は來る九

安

語學檢定試驗

大佐は自ら總指揮となり陸場省 内群の著海として知られて居る機 を認った。

トに肉曜を映畵化したのを、変に第十一師風の徹底的大後変に第十一師風の徹底的大後

したのを、

)三日撫順往復同日長春へ田中將(佐世保鑞守府司令長

生徒に勤勞訓練 メリヤス編みを授く

大地山縣

林 轉 B 魏 人就ナイ ケンネット

拳銃强盜闖入 律)十五日洋数(海水浴用ケープ)廿二日同(子供帽子)、廿二日同(子供帽子)、廿二日两洋料理、廿九日洋裁(子供服器直し),卅一日两洋料理、十二日洋数(子供服器直し)十四日两洋料理、大百宵在带着,十二日海上, 鐵領普通學校で

馬賊の跳梁

野球リ

グ戦の

吉

金

り八月十五日迄と決定したり八月十五日迄と決定した

難を避ける事に決した

御常食をお奨め致 阪

白米病(脚氣襲ふ

大連市

九二商會運送部一 商 會

御出連の節は是非共御立寄の光榮に裕し度候

治線其他邊鄙の御住居にて御買求 めに御不便

硅香,

滿日五人拔戦

-

傳染病患者續出 警察では注意個條を作つて

一般の注意を喚起

路

步銀金

議議のラブを會場として子供の會 は 一ともの日曜日午前八時より矢張り

常地では実際

悪国出た嬢な仕末にて見れば右の如き

革安

山

るので

提出すべく期日

、生水を飲まねこと 、手土産を選擇すること 、野童果物等を與へぬこと 来熟果物等を與へぬこと 大熟果物等を與へぬこと 大熟果物等を與へぬこと 一、得利等林間教育

輸入組合成績

▲四六銀△七三

其付高 八九、七四八圓 月貸付件敷二〇七件 ▲四六歳▲七三桂▲一六歩←一の歩▲三七桂▲九五歩▲三五張

、仲辻町派出所二六七人海棠一後の急行初ま行り、中辻町派出所二六七人海棠一後の急行初また。 局是在高 二〇一、二四八圓 局里收件數二一四件 時回收件數二一四件 時回收件數二一四件 下現在件數四七六件 大野課長上京 参山製鉄系 大野課長 上京 参山製鉄系 前局で永井湾が九四歩の緩手を一戦の跡。三段宮本金三

消毒野菜數量

スに試薬せしめ南山に於て招換漆 落及在金ヶ新聞文局員を金大間バ 瀬電では四日午後二時在並新聞記 が開発を記述新聞記 同を集め検別の際を偽した 瓦房

野し七八、八・五斤果實四八八 所にたて背深した野茶量は左の頻しに於て背深した野茶量は左の頻しに於て背深した野茶量は左の頻し

傳染病の 豫防に盡力 店 開 原

大日本角力協幹滿鮮巡策園川羽の

市中一部濁水

を中止するとを中止するとを中止すると

へ製品や時一物も選々出品するそう ・ 本だ空地としては二三十軒位優に ・ 大空地としては二三十軒位優に **造運搬其他聯出入貨物取扱** 

運送の御用は便利な

業は信用したる店にて資ふと否やにて効果に多大の差有之族

大阪市西區阿波座上通二 大阪市西區阿波座上通二 大阪市西區阿波座上通二 大阪市西區阿波座上通二 大阪市西區阿波座上通二

文

**死録の一人でね、私が戦死したら赤坂の巻者が四十人揃の衣が勝家の衣食住でやつてゐる「私は日露役に金州で地雷組を御寺村長(?)笠原翁を飯森驛長の東道で訪ねる、純然た** 

、シャンコ。この生きた戦闘今は煙草耕作組合長であり、「お爺さんお惚氣は止しなさい」奥さんの一撃で翁の とでも をで の表表 の表表 の表表 の表表 の表表 の表表

一の林檎を作つてゐる、緊眼を食べ作ら「孫、牛気をやつ酸ペシャンコっこの生きた歌語のは煙草納作組合説であり歌

(日曜金) 生きた戦蹟(得利寺)

的物 大野斯

は、一切のでは、一切の

試合方法 神宮競技法に依り七回ゲーム参加チーム 金州、普蘭店、貔子窩各七組宛場 所 普蘭店驛前コート 田 七月二十八日(日曜)

庭球リーグ戦

野菜を消毒

囘州內北部

探點、法點數に依る 満洲日報瓦房店支局 運勝チームには優勝旗を取得するものとす 連勝チームには優勝旗を授與す但三年間 優勝チームには優勝旗を授與す但三年間

的に豫別すべく完整電生活動寫真 七 支屋店地方事務所にては例告系 表記。 支配の職學派設生に鑑み之を徹底 といる。 大阪の職學派設生に鑑み之を徹底 である。

東側野で、大学の電視に登場となった。 を公開して一般の注意を促したが、 を公開して一般の注意を促したが、 を公開して一般の注意を促したが、 にでは、其の電別書を下いい。 たて消毒を食べ、其の電別書を下いい。 たて消毒を行べ其の電別書を下いい。 たて消毒を行べ其の電別書を下いい。 がは、其の電別書を下いい。 がは、其の電別書を下いい。 がは、其の電別書を下いい。 がは、其の電別書を下いい。 がは、まの電別書を下いい。 がよりは在住者は購買せざる様達。り間核識・堂に常開東予備職及び憲 を発行する事となりたりと を発行する事となりたりと を発行する事となりたりと 七月四日 白午後一時至午後二時間原次街五六(電燈資配)風化四個原次街五六(電燈資配)風化四個原次街五六(電燈資配)長崎街里山街二(第二圓形置場)長崎街三一(中央公園南入口より加鹿大街に至る以南一帶)

ヴィタミンB 多量含有 為即於 ころばぬ先きの杖

米酸店食料品店開東廠購買組合業品九五四六(クイシュ) 大道精糧株式會社

特殊の研究が悉されて有ります。

即ち、其化學的作用の緩和さと

店商屋見丸〇

便用後に些も石鹼分を残さぬこ

三倍以上も永保ち

邦人の皮膚、

毛髪に適するやう

單なる中性石鹼では有りません。

○ミッワ石論は

一般に脂つぼくて而も荒れ易い

化學上の中性石鹼

用ひて必ず

の理想の結果は得られません。

Soap Control of the state of th

保つ事を得て居るので有ります。

の結果は、

這箇極度の廉價をは

更に、産業の合理化と大量生産

見ました。

日えらに私のうちにはおひつと

ったやうにして船一ばい取らしまんまるなお月様がにつこり笑

ひましたので「どこ」とながい

つがかたづいたときおとうさ

しました、そしてやつとに

高踏祉) 高踏祉) 東、調賞、文苑、旅行 地帯、校友會記事等の け何校最近の間で、 れてる。

わけもなく野室の方へならべられるだらうかと心際した人数が

船です。こんなに大勢の人が乗

窓からあすこを御覧なさい、海赤い小島のいうえ、大丈夫、私にい小島の本當ですとも、そら、「姫様のでも………」 ちなさいます、

はのんどと明けそむ空に薄れゆく星はらつくし、幻のごとなんとなく淋じくなりて空を見ぬ星とわれとの長きしじまよかの汽車は北に行くらし故郷の人の思はる春ゆぐゆふべまどぎはに腰かけ語るが空に話とぎれて星一つ飛ふまどぎはにしなれてつめたき黒髪のふるる心地よ場にりの後

要様。まあ嬉しい、それは本富の 赤い小鳥。貴女は敷はれますよ、 見な

オな、兄様はきつと王様にお勝 がい小島。躯様、御心部な こいま

種のではらすみで色の空めぐり夢のことくもなり出っる輪突地が影うつして行き変な電車美し春のたそがれ一般地が影うつして行き変な電車美し春のたそがれ

のごとくもなり出っる輪のごとくもなり出っる輪

る手をはやすめて何げなく見上けしなの関南なるかな

大連轉明高等女學校二年

Thi

歌

型様。嬉しいことツて、どんな事

ふでせらっ

つと此處の王禄に殺されてし

日

御心配をかけました。併し娘様素かい小島。これはこれは、本當に

飯様った」!では兄様が此のお城

まあ、心配だわ、兄様はき

お出になりますよ

よう直に嬉しいことが出來てき

思ってゐました。

赤い小島の姫様、瞬をすれば影

やらです、今兄様が此のお城へ

は小さくても世界中を飛び廻る

小鳥。えいさう

です、からだ

あたのですか、

何のこれしきの事に死ぬものでことの出来る此の私です。

ではどうぞ、兄様に會はして下

ラヂオ電話劇 鳥

姬樣。

く兄妹にお會ひしたいわ。

カケマシャ

ソノアトラ ハシツテイ

アルコト

ら、はそれがはつきり分るのです

ナカヲ

カケテ ヤマノ

ツレテコラレマシタのソシテ

カゲノ ドジン

+

オホキオ

大チャンハ

オセシゲツテヰル

+

タンケン

(67)

0. A n 9

ゥ

3

チ

(六)

た、施味、廊下で足者がしてゐ

ったりなってしまって、 まあお可見さうに、こんなにぐ 何といふ風暴な王様でせち 小鳥さん、 赤い小鳥っさうです。 姫様のえゝあれです 白 の中に小さな島があるでせり、 崎 IF. 私を能から 夫

赤い小鳥。それ、それ……

拉

姫様。何處に?

ちでせら

赤い小島の優しい地様、本當に吃 御心部御無用です りね、けれども 私は決して死んだのではありま 小小鳥の有り動うお媚様! を 姫様 。まあ、嬉しい、本笛ですか と 様だお出になるのです。 赤い小島。これでやつと樂になりを様。はい、これでいゝの、 併し、頻線貴女はよく本當でナ

です、私の眼は世界中見透しです、私の眼は世界中見透しです。私の眼は世界中でも至氣な私との湯をく沙漠の中でも至氣な私とは、 姫様の清みません小鳥さん 「栗ぬくい。栗ねくい」といふ 栗賣のふれ驚を聞く大連の冬。 栗賣のふれ驚を聞く大連の冬。 年に申に口に、大連に住む私た ちには特に親みのあるその栗の ちには特に親みのあるその栗の 0

の車汽 一【信六第】 長校學小正大 郎一誠下湯

田

もう妻を見つたところもありまもう妻を見つたところもありま ところもありますの刈られたまますの刈つた田はもうすかれた すっかれつてあるところもあり 京城から北の方はよう大で す。風は風いで静かた海です。 お星様も晴れたお客にきらてゐました。

つてきました。そして私におとうさんはくびだけ出して

ひました。

騎王樹の花 謠

にいさんは、そ

うこにかごか

にいさんはとを

んはおつかける。大さわ

つかまへました。

はづみにばつととんでいきま

「ほら」といつてみせてくれた

ります。まだ驚いろた姿の田畑

もたくさん残されてゐます。

滕 til 齑

私はなんきんだまを

にやると。

「一等時代の花の 高を見る度考へた 高を見る度考へた 高を見る度考へた

・何んた花だろ花だろと 話を見る医考へた 話を見る医考へた でのである。 ではないがくり頭の大きの 啖く頃で

いひましたのでやめました。

の中に入れましたがえさがあ ませんので、

ぐにたべにきました。そして やつとかへつてめじろにやる あたのでせ う、

のみちあふれたの地へ私たちを ちびく、はねてゐるやりに定領 をごって いしさらにたべます。そしてんこばかりします、とうく 新刊教育書紹介

をはそこよりずつと南の大田の とが参いと思ってゐた栗の木を とが参いと思ってゐた栗の木を

られずに関ってあるやりです。 がかたらないで商代までがひか ががたらないで商代までがひか ががたらないで商代までがひか ががたらないで商代までがひか

何日も何日も待ツてた

期日をたよ

大きた栗の木です。 そばで見たのでした。 じろく、

らすきいろに吹いてる

近くの上手や山々に一面にほの

古代の苗が青々としてる。すっ

潮上機だよ

でできる。 での花の 自己の花の 自己の花の 自己の花の 自己の花の

何日咲くだろ咲くだろ

何うだろと

し、この人々に接して何ともいてがいてゐる人々、この山に接ば これから内地の原物を見てある。 

ちうと思ふほど吹いてゐます。

んでに気を下

內地

てるます。今年の秋冬にかけて 化の重みで核がたわむほど吹い

しまうのは恐らく七月の中国にのへんの田がみんな植表られて

南鮮の田植はこれからです。こ

水のある村だけが田植の最中で

つれて来ました。

容易に拾ひつくせないだらうとへ拾ひに來ることが出來て

釜山から下陽に向つて港を出る

船に乗りました。徳壽丸といふ船は朝晩各一艘です。私は夜の

見童の

作品

行

所

振替東京八四〇二

43 話

坦

本眞

板

調

0

アルセエ

ユパン

木を繞る

k

め

伏見臺小座校二年 6

山中道子

ふほど、どつさり吹いてゐま

十百錢頁

路小者武著篤實

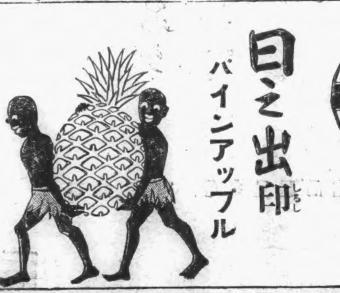
海

説のごさく歸る佛園





日少五日 厚; 機維が柔く 梨" 上品に輪切りにしてあり 香味でく も衛生上安心で よい優良種の



四町土安區東市阪大

地下室意

用下さいます様に御願ひ致します。

用下さいます様に御願ひ致します。

用下さいます様に御願ひ致します。

用下さいます様に御願ひ致します。

ホテ

F.

中央公園呼留場前南部野一色滋納電気、計画は来談を乞ふ。本機御入川の方には御事を詳細は来談を乞ふ。本機御入川の方には御事を詳細は来談を乞ふ。本機御入川の方には御事を詳細は来談を乞ふ。本機御入川の方には御事を 色電氣治療法 色熱料電氣實験所

きのふ満電バス、

市中 長村

開大平型盤

島特坪井

京林

谷

和山

川田

或

質業決

勝戦

試合は十一組にて行ひ七回がしといなつてゐる

由中、岩下、

林、東

ム、神八競技規則により行ふこ。危能である

黑田に懲役十

一年求刑

菓子を騙る

けふ午後四時三

員業球場にて

在し夫より太平洋情酷の途に上る

行石高大高渡野松中 標村物道山邊 等 彩 山東堀佐高藤下上

目下何こも

競技種目、資格等決る

「東京四日發電」山本電台代談士は三日東京地方総理人工の第二回公判が登場が、 
東京地方総理所で統行されは三日東京地方総理所で統行されば三日東京地方総理所で統行されば三日交別

八月四日開催

市民水泳大會は

第三回大連市民水泳大會協融會は
三十年後三時より市役所協議室に
三十年後三時より市役所協議室に
本種目
工開會されたが誘惑記會計算と
本種目
英語、等小、質子各學校院育協會
米平泳、五〇米自由型、一〇〇米
清出席協議である。
大體左の婚く決定五時散會した
大體左の婚く決定五時散會した
大體左の婚く決定五時散會した
本部中時開會雨天の場合は日曜順
米)ウオターボロー、参加者一
清出席協議である。
大きの婚く決定五時散會した
本参加養格
大連在住者及大連に
本参加者格
大連在住者及大連に
本参加者格
大連在者及大連に
本参加者格
大連在住者及大連に
本参加者格
大連在者及大連に

流感猖獗の 二高休校

明大連署へ屆け出た。

質塚協會あす來連

ズンを最後

八日から實満軍と各三回戦を行ふ

無順、満倶戦は七日に

八月十五日頃

ラデオ

裁縫等を

月に十圓から十五圓儲かる

大連技藝女學生徒

判断、四日午前二時校林町四六勢側を借用し全部派興に費消した事た情用設盤を偽造し各所から約千

**ド連絡放送(實業對國大決勝後三時五十分** 

光人として大連署の手

野ドショース | 日午後七時三十分 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 10

夏





行際で御旅行の事は 何でも御利用下さい 大連案内所 作勢町浪速町角電五五五四

庭家湖各为為の防豫疫惠

三日午後四時三十分領市院院議会 一四入東子店花乃全へ表示を設置け付け約五分と消し止めたが開始 一四入東子店花乃全へ表示を改する ・れから東子店花乃全へ表示を設置け付け約五分と消し止めたが開始 一程経て使が来たので水東子四十 ・総第東子九十銭十十号メル、チョコレート二十銭、計一旦五十銭を 渡したが、暴動が家たので水東子四十 をした歳そんな許文はしない との事に続めて料をこい。 . 兒幼. 兒乳 程中通車電町漁信市庫大 番九五八四話電

丁目一〇世界道具商船場佐一郎 の月空前路上に自轉車三楽を放置 の日文通の妨害をしたので告受され 四日大連署より科料二脚に處せら れた 幡

大連浪逃町三 産兒制 限

\*

船塚にお灸

検高橋の二遊問ゴロの安打に宮 武 三り先づ一點を占む△阪大二 武 三り先づ一點を占む△阪大二 最本制球の暴投に三融に達せし 最かになりし小池、投手一

生き、桑江の縦打に送られしる 数を急ぎて二疊に駆投して陥者 後、側矢に生き早坂の投間を不下併 後、側矢に生き早坂の投間を不下併

る関大三者凡退(兩軍等) ○ 大に生き木下一邪無後山田四球 中 大に生き木下一邪無後山田四球

實業國大決勝

五日の午後四時

大雪辱す

對實業第二回戰々績

関大三者九妻(南寧 岩磯四球に被きしが 大田のな子が、トに封 では、「東京」のでは、「東京」のでは、「東京」のでは、「東京」のでは、「東京」のできまった。

フアンシイセル。 白セル ◎定評ある既製品を御獎め致します 旣 製 黒紺セル 品 ロヒカルクロス 各

御住文の際は不拘多少早連御田致します 焼 御壹 へ金元 拾

| 大きな | 大

四

田芳朗、或乙女(園清子)その迎喜樂協會ドラマ放送總指揮祭しい夢)場所(電源岸の夜)フデオドラマ 新劇(私の見)

※理と野犬狩

弾語り山

賣始めまし

夏講響 京都日本書房

來る七月五日、 京都書壇大家新作 於大連商工會議所 六日午前八時 印

日 H .....

券品商の越三 資重でけ受利便にる贈

紋紋 八名九帝

レフィート、 ・ スリート、 ・ ステン、 ・ ステント ・ ステント ・ ステント ・ ステント ・ ステン・ ・ ステント ・ ステン

SO SO SO

だんといれたとれ

レプキス上がれいま